Canon

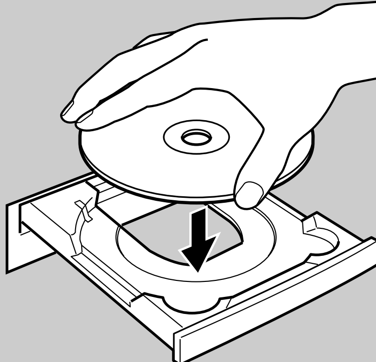
まず使えるようにしよう

CanoScan LiDE 40 ……………………… スキャナ基本ガイド

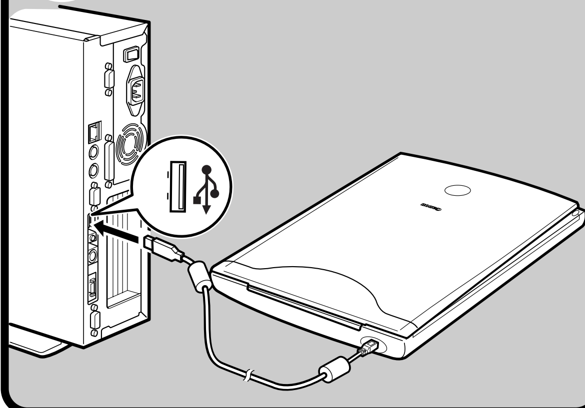
キヤノスキャン　ライド40

ソフトウェアをインストールしてから、スキャナをコンピュータに接続してください。

1 はじめにソフトウェアをインストールします。



2 次にスキャナをコンピュータに接続します。





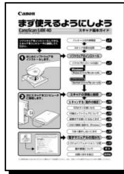


＊ご使用の前にかならずこのスキャナ基本ガイドをお読みください。また、将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

マニュアルの利用のしかた

箱を開けたら

↓



まず使えるようにしよう - スキャナ基本ガイド - **（本書）**

箱を開けてからスキャナを設置し、動作テストをするまでの、一連の作業を順を追って説明しています。初めてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

↓



スキャナ操作ガイド - スキャナをもっと活用しよう -

スキャンの手順や目的別スキャン、ScanGear CS や CanoScan Toolbox の使いかた、きれいにスキャンするためのヒント、困ったときの対処方法など、スキャナを使いこなすために必要な情報がまとめてあります。

付属のソフトウェアと共にコンピュータにインストールしてください。デスクトップのアイコンをダブルクリックすると表示されます。「電子マニュアルの見かた」→ P.32

↓



● **ArcSoft PhotoStudio マニュアル**

付属のフォトレタッチソフト ArcSoft PhotoStudio の使いかたを詳しく説明している PDF 形式の電子マニュアルです。

● **メディアドライブ e.Typist エントリー マニュアル**

付属のOCRソフト「e.Typist エントリー」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。

● **Canon ZoomBrowser EX/PhotoRecord マニュアル**

付属のキヤノン製Windows版画像管理ソフト「ZoomBrowser EX」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。Windows版フォトプリントソフト「PhotoRecord」の説明も入っています。

● **Canon ImageBrowser マニュアル**

付属のキヤノン製Macintosh版画像管理ソフト「ImageBrowser」の使いかたを詳しく説明しているPDF形式の電子マニュアルです。

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM のメインメニュー画面の「電子マニュアルを読む」から選択してお読みください。PDF 形式のマニュアルを読むには Adobe Acrobat Reader が必要です。「電子マニュアルの見かた」→ P.32

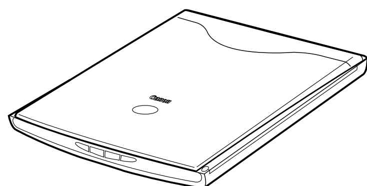
＊HTML、PDF はコンピュータの画面上で見る電子マニュアルです。「電子マニュアルの見かた」→ P.32

- 本書では、Windows XP でスキャナを操作している場合の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他の Windows や Macintosh でも操作方法は同じです。Macintosh 画面は、Mac OS X で説明しています。
- OS やアプリケーションソフトによって、表示が若干異なります。
- 本書では、Windows Millennium Edition を Windows Me、Windows 2000 Professional を Windows 2000、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional を Windows XP と記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を Windows と記載しています。

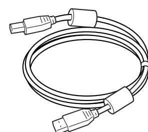
1 パッケージの内容確認

箱を開けたら、パッケージの内容を確認してください。

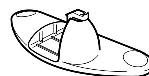
本体および接続用の部品



CanoScan LiDE 40

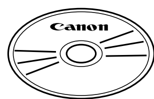


USB ケーブル



縦置き用スタンド（→ P.24）

CD-ROM



- **キヤノスキャンセットアップ CD-ROM**
  スキャナを使えるようにするためのスキャナドライバや、画像の加工や管理を行うためのアプリケーションソフトと、電子マニュアルが入っています。WindowsとMacintoshのどちらにも使用できます。紛失すると、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も紛失しないように大切に保管してください。

キヤノスキャンセットアップCD-ROMから、次のソフトウェアと電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をコンピュータのハードディスクへインストールします。右端の数値は、インストールに必要なハードディスクの空き容量です。

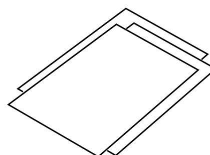
		Windows	Macintosh
スキャナドライバ	ScanGear CS（スキャンギア CS）	約25MB	約6MB
ユーティリティソフト	CanoScan Toolbox（キヤノスキャン ツールボックス）	約15MB	約3MB
フォトレタッチソフト	ArcSoft PhotoStudio （アークソフト・フォトスタジオ）	約32MB	約20MB
画像管理ソフト / フォトプリントソフト	Canon ZoomBrowser EX / PhotoRecord （キヤノン・ズームブラウザEX / フォトレコード）（Windows）	約140MB	－
画像管理ソフト	Canon ImageBrowser（キヤノン・イメージブラウザ）（Macintosh）	－	約50MB
日英活字 OCR ソフト	メディアドライブ e.Typist エントリー（メディアドライブ・イー・タイピスト・エントリー）	約30MB	約30MB
PDF ファイル表示ソフト	Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）	約24MB	約24MB
スキャナ操作ガイド（HTML 形式の電子マニュアル）		約5MB	約5MB
お楽しみリンク（Windows のみ）		約1MB	－
すべてインストールしたとき		**約272MB**	**約138MB**

※ 各ソフトウェアについては、「付属のソフトウェアについて」（P.18）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては P.32 をご覧ください。

説明書、その他



- **まず使えるようにしよう（本書）**

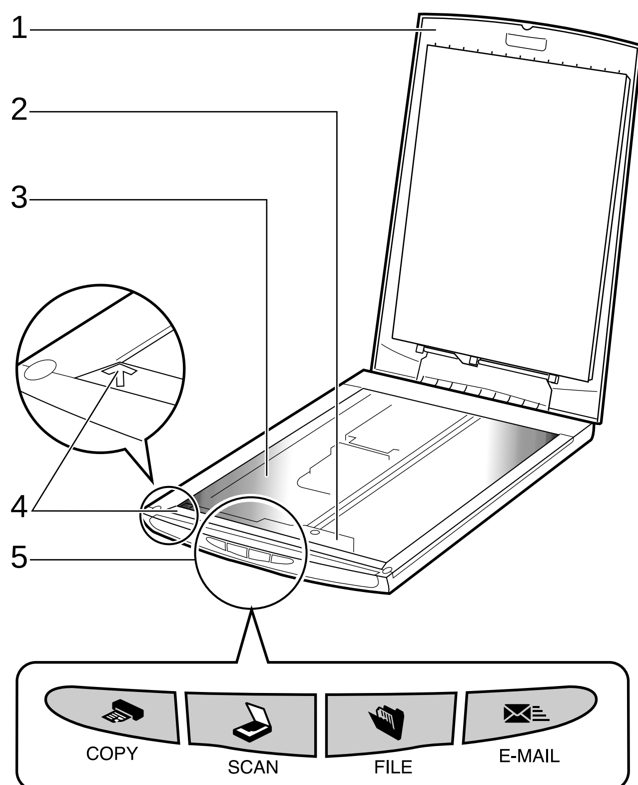


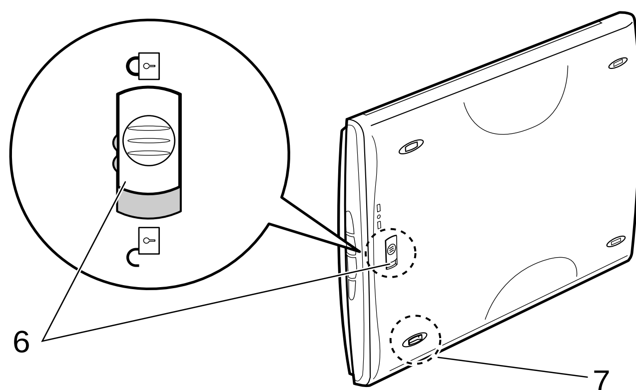
- **インフォメーションガイド**
- **各種ご案内**
- **保証書（外箱に貼付）**

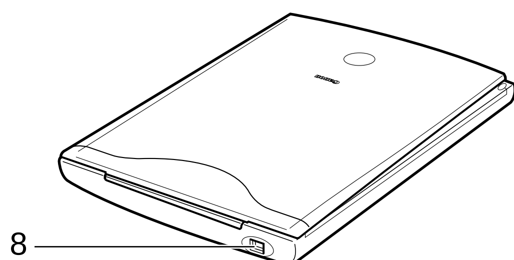

重 要

万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

2 スキャナ各部の名称







1　**原稿台カバー**
セットした原稿を押さえます。
本など厚手の原稿を置いたときは、原稿台カバーが持ち上がり、本を上から均等に押さえることができます。（Z-Lid）

2　**原稿読み取りユニット**
光をあてて、原稿を読み取るスキャナの心臓部です。通常は手前側にあります。

3　**原稿台ガラス**
スキャンする原稿を置きます。

4　**原稿位置合わせマーク**
原稿の角をこのマークに合わせます。

5　**EZ（イージー）ボタン**（→ P.15）
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

COPY（コピー）ボタン
原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。

SCAN（スキャン）ボタン
原稿をスキャンし、付属の画像管理ソフトに画像を表示・保存します。

FILE（ファイル）ボタン
原稿をスキャンし、PDF 文書として表示・保存します。

E-MAIL（E メール）ボタン
原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージにファイルを添付します。

6　**ロックスイッチ**
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

7　**スタンド取り付け足**
スキャナを縦置きにするとき、スタンドのフックを取り付けます。

8　**USB コネクタ**
付属の USB ケーブルを接続するコネクタです。



このスキャナには、電源スイッチや電源ランプはありません。AC アダプタや電源ケーブルは不要です。コンピュータとスキャナを USB ケーブルで接続し、コンピュータの電源をオン／オフにしたときに、スキャナの電源もオン／オフします。

3 ソフトウェアのインストール

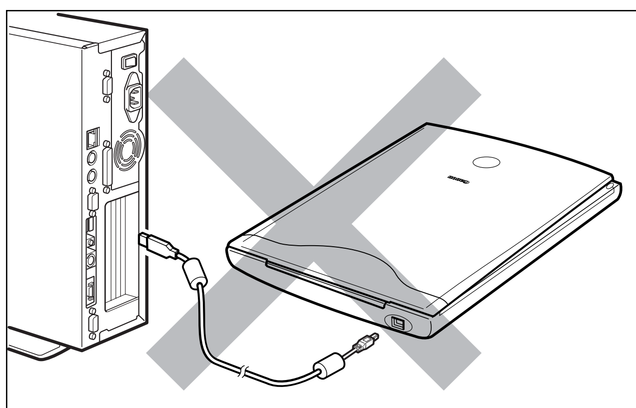
同梱のキヤノスキャンセットアップCD-ROMを使って、スキャナを使うために必要なソフトウェアをインストールします。

ソフトウェアをインストールする前に

まず以下の注意をお読みになってから、「Windowsにソフトウェアをインストールする」(P.4)、「Macintoshにソフトウェアをインストールする」(P.6)にお進みください。


重 要

スキャナをコンピュータに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルをはずしてください。
ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続してしまうと、スキャナが正常に動作しなくなる原因になりますので、十分に注意してください。



ハードディスクの空き容量

- すべてのソフトウェアをインストールするために必要な空き容量は、P.1をご参照ください。コンピュータが安定して動作するためには、さらに空き容量が必要です。
- ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「うまく動作しないときは」の症状3 (P.27) を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してください。

USB2.0環境に拡張する場合（Windows）☞ P.25

お使いのコンピュータがUSB2.0に対応していない場合、市販のUSB2.0対応の拡張USBカードを取り付けることでスキャナをUSB2.0環境で使用できるようになります。

- 拡張USBカードは、ソフトウェアをインストールする前に取り付けてください。
- 拡張USBカードの取り付けかたは、「9. USB2.0環境に拡張する（Windows)」(P.25) をご覧ください。

コンピュータがUSB2.0に対応している場合や、USB (USB1.1相当) でお使いになる場合は、次に進んでください。

「Windowsにソフトウェアをインストールする」☞ P.4

「Macintoshにソフトウェアをインストールする」☞ P.6


重 要

インストールがうまくできなかった場合は、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」をお読みください。(→P.26～27)

Windows Macintosh

Windowsにソフトウェアをインストールする


重　要

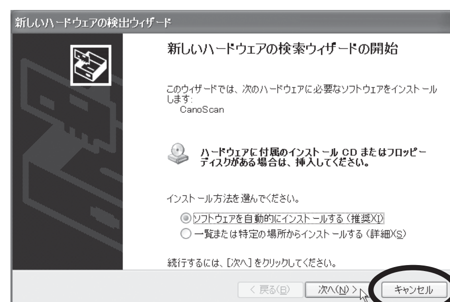
Windows 2000またはWindows XPをお使いの場合、ソフトウェアをインストールするには、かならずAdministrator（管理者）の権限でWindowsにログインしてください。
詳しくは、Windows 2000またはWindows XPのマニュアルおよびヘルプをご覧ください。

1 コンピュータの電源を入れます。


重　要

「新しいハードウェアの検出ウィザード」または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、[キャンセル］ボタンをクリックしてウィザード画面を消してください。

※ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータへ接続すると、この画面が表示されます。

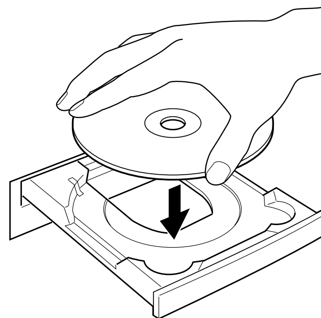


2 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットします。

▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。


重　要

メインメニュー画面が自動的に表示されないときは、「うまく動作しないときは」の「インストールのトラブル」の「症状1」をご覧ください。（→P.26）



3 [ソフトウェアのインストール］をクリックします。

▼ ソフトウェア使用許諾が表示されます。

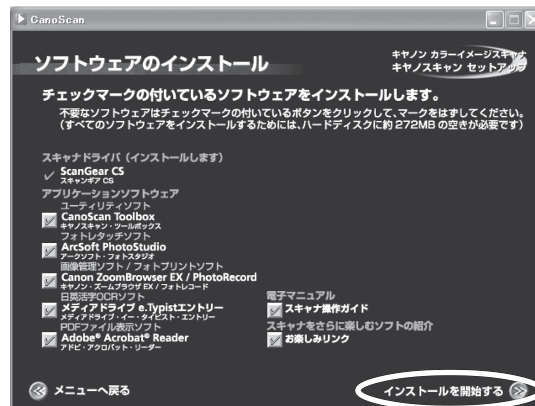


4 ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり［はい］ボタンをクリックします。

- 「いいえ」ボタンをクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。

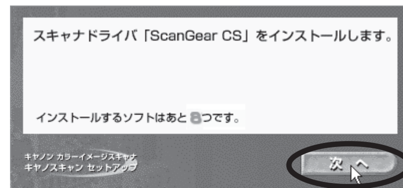
5 ソフトウェアのインストール画面で［インストールを開始する］をクリックします。

- ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。
- ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」、「お楽しみリンク」をインストールします。



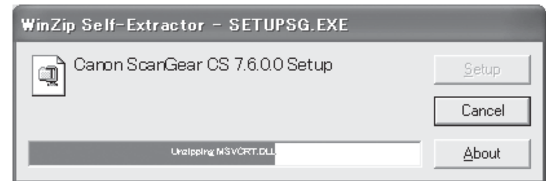
6 ［次へ］ボタンをクリックします。

▼スキャナドライバ「ScanGear CS」のインストールが始まります。

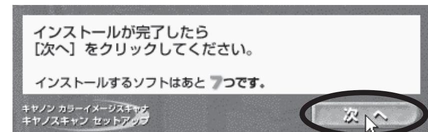



重　要

スキャナドライバのインストール中は、ぜったいに［Cancel］（キャンセル）ボタンを押さないでください。

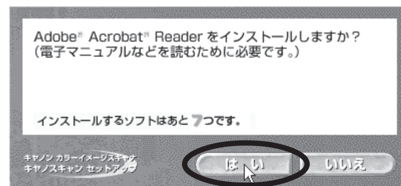


▼「インストール完了」のメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



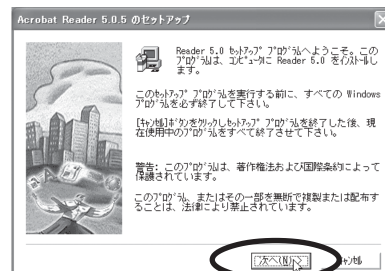
7 画面の指示にしたがって［はい］、［次へ］ボタンなどをクリックし、次の順番でアプリケーションソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。

「Adobe Acrobat Reader」→「ArcSoft PhotoStudio」→「Canon ZoomBrowser EX / PhotoRecord 」→「e.Typistエントリー」→「CanoScan Toolbox」→「スキャナ操作ガイド」→「お楽しみリンク」




重　要

インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

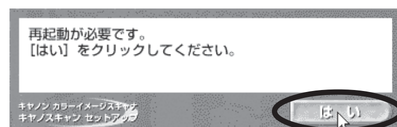


画面の指示にしたがってインストールしてください。

▼すべてのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。

8 再起動のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

▼コンピュータが再起動します。



9 再起動のあと、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。


重　要

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」には、紛失すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナの準備と接続」☞ P.8

Macintoshにソフトウェアをインストールする


重要

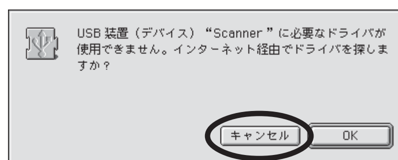
Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いの場合、かならず最初に登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピュータの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。

❶ Macintoshの電源を入れます。


重要

Mac OS 9でご使用の場合、「インターネット経由でドライバを探しますか？」などのメッセージが表示されたときは、［キャンセル］ボタンをクリックして画面を消してください。

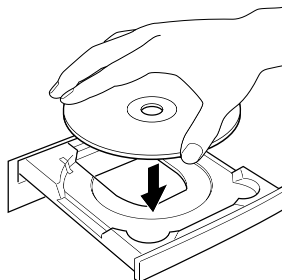
※ソフトウェアをインストールする前にスキャナをMacintoshに接続すると、この画面が表示されます。



❷ 「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をCD-ROM ドライブにセットします。


重要

Mac OS 9で、「CD-ROMを自動的に再生する」設定になっているときは、キヤノスキャンセットアップのメインメニュー画面が自動的に表示されます。手順③、④の操作は不要です。



❸ CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❹ 「SetUp」アイコンをダブルクリックします。

▼ キヤノスキャン セットアップのメインメニュー画面が表示されます。



Mac OS Xの場合　　Mac OS 9の場合

❺ ［ソフトウェアのインストール］をクリックします。

▼ ソフトウェア使用許諾が表示されます。



❻ ソフトウェア使用許諾をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。

- 「いいえ」をクリックすると、ソフトウェアのインストールを続けることができません。

❼ ソフトウェアのインストール画面で［インストールを開始する］をクリックします。

- ソフトウェア名の上にカーソルをあてると、ソフトウェアの説明が表示されます。
- ここでは、すべてのソフトウェアと「スキャナ操作ガイド」をインストールします。



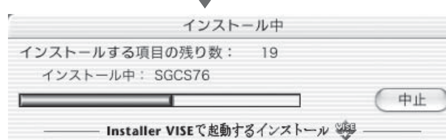
8 ［次へ］ボタンをクリックします。



▼ Mac OS Xで右のような認証画面が表示されたら管理者（最初に登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックしてください。

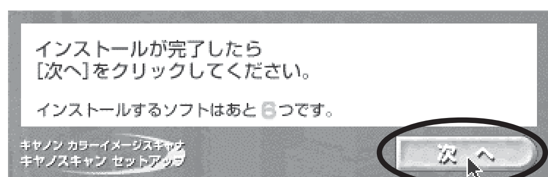


▼スキャナドライバ「ScanGear CS」のインストールが始まります。



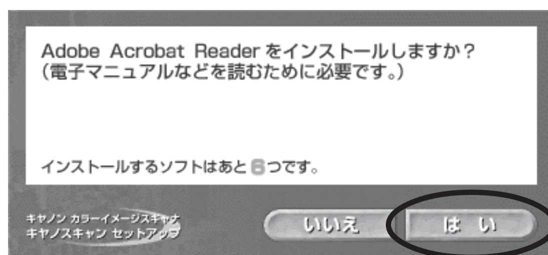

スキャナドライバのインストール中は、ぜったいに［中止］ボタンを押さないでください。

▼「インストール完了」のメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。



9 画面の指示にしたがって［はい］、［次へ］ボタンなどをクリックし、次の順番でアプリケーションソフトウェアと電子マニュアルをインストールします。

「Adobe Acrobat Reader」→「ArcSoft PhotoStudio」→「Canon ImageBrowser」→「e.Typist エントリー」→「CanoScan Toolbox」→「スキャナ操作ガイド」



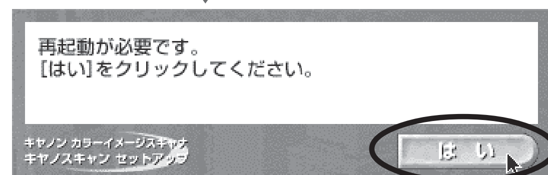
画面の指示にしたがってインストールしてください。


インストール中は、画面に表示されたダイアログ（メッセージ）以外は、クリックしないようにご注意ください。

▼すべてのインストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。

10 再起動のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

▼ Macintosh が再起動します。



11 再起動のあと、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」を取り出します。

メインメニュー画面が表示された場合は、［終了］をクリックしてから取り出します。


「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」は、紛失した場合、再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれていますので、使用後も大切に保管してください。

次は「スキャナの準備と接続」☞ P.8

Macintosh

4 スキャナの準備と接続

はじめに、輸送時の破損防止のために付いているロック（原稿読み取りユニットを固定するロック）を解除します。

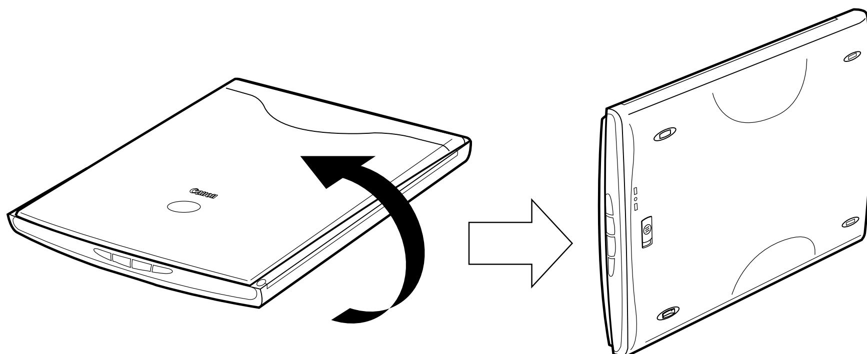
ロックの解除


重要

スキャナをコンピュータに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1. **スキャナのシールをはがします。**

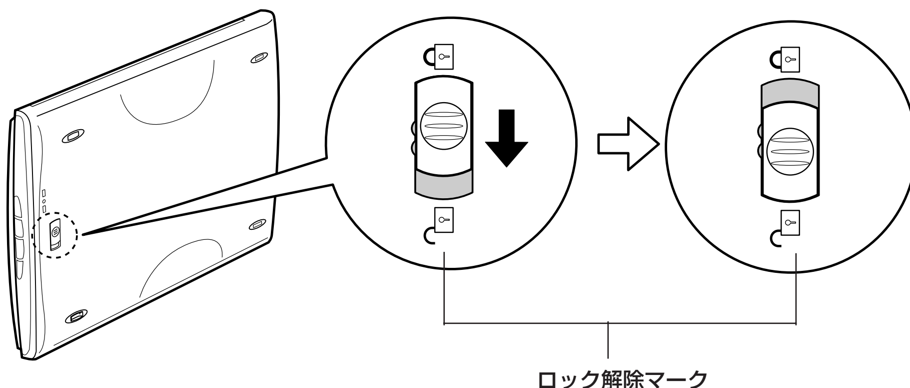
2. **スキャナを下図のように傾けます。**




重要

ロックを解除するとき、スキャナを 90 度以上傾けないでください。

3. **ロックスイッチを、ロック解除マーク（）の方向に動かして、ロックを解除します。**



4. **スキャナを元のように置きます。**


重要

スキャナを移動したり、輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、ロックスイッチをロックマーク（）の方向に動かしてかならずロックしてください。

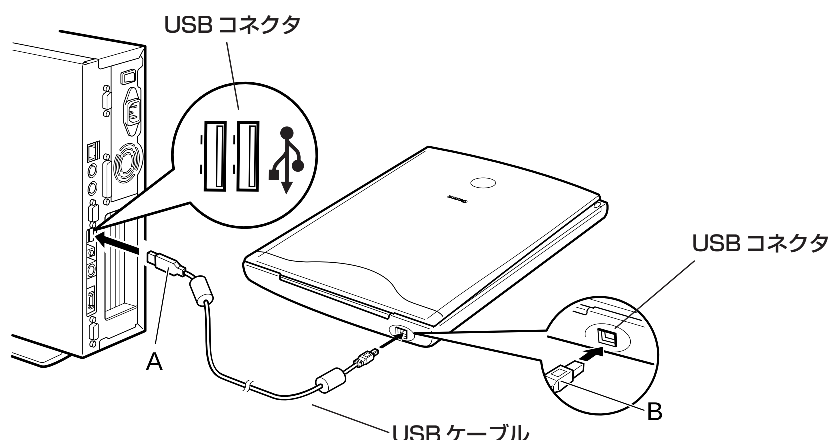
スキャナの接続

ロックを解除したら、スキャナをコンピュータに接続します。

1 スキャナのロックが解除されていることを確認します。(P.8)

2 付属のUSBケーブルでスキャナをコンピュータに接続します。

USBケーブルのコネクタは、コンピュータ側が大きく平らなほう(A)、スキャナ側が小さく四角いほう(B)を差し込みます。



このスキャナには電源スイッチがついていません。コンピュータとスキャナをUSBケーブルで接続してあれば、コンピュータのオン/オフと連動してスキャナの電源もオン/オフします。コンピュータの電源がオンのときに、スキャナのUSBケーブルを抜き差ししても、スキャナの電源はオン/オフします。

スキャナは、別紙「キヤノスキャン　インフォメーションガイド」の「設置・使用条件について」をご覧の上、安全で安定した場所に設置してください。



- USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。他のUSBケーブルをご使用になると、故障の原因となります。
- USBケーブルは、できるだけパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。パソコン本体のUSBポートに空きがないときは、コンセントから電源を取るUSBハブ(500 mAのセルフパワータイプ)をご使用ください。



- このスキャナは縦置きにしてもご使用になれます。縦置きで使用する場合は、「縦置きでお使いになるときは」をお読みください。(→ P.24)
- Windows XPに接続したとき、「高速ではないUSBハブに接続している高速デバイス」というメッセージが表示される場合がありますが、使用上問題はありません。

次は「スキャンする(動作の確認)」☞ P.10

5 スキャンする（動作の確認）

フォトレタッチソフト ArcSoft PhotoStudio とスキャナドライバ ScanGear CS を使って、スキャナの動作確認を行います。スキャンする原稿としてカラー写真をご用意ください。
ここでは、スキャナの動作確認のための基本的な操作のみ説明しています。各ソフトウェアの使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）


重 要

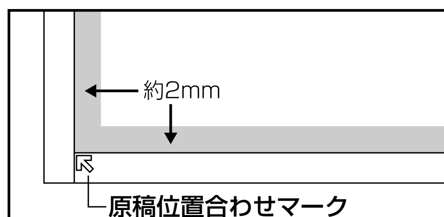
手順の途中でソフトウェアやスキャナがうまく動作しなくなった場合は、「うまく動作しないときは」の「スキャンのトラブル」をご覧ください。（→ P.28 ～ 31）

1 スキャナに原稿をセットし、原稿台カバーを閉じます。

読み取る面を下向きにし、原稿の上部を原稿位置合わせマークに合わせてセットします。


参 考

原稿位置合わせマークから内側に最大約 2mm の範囲は読み取れません。





2 「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。

Windows

Windowsの［スタート］→［(すべての) プログラム］→［ArcSoft PhotoStudio 5.5］→［PhotoStudio 5.5］を選択して、「ArcSoft PhotoStudio」を起動します。



Macintosh

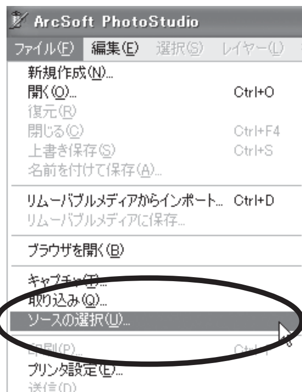
Mac OS X：Macintosh HDの［アプリケーション］フォルダを開き、［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックします。
Mac OS 9：Macintosh HDの［Applications (Mac OS 9)］フォルダ内の［PhotoStudio］フォルダを開き、［PhotoStudio］アイコンをダブルクリックします。



③ スキャナを選択します。

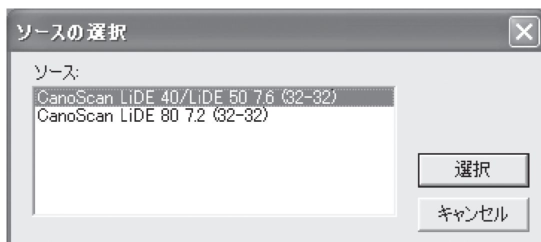
［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選択します。

Windows



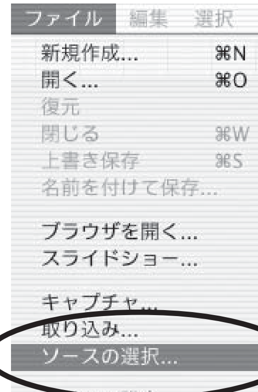
▼［ソースの選択］画面が表示されます。

お使いのスキャナ名を選択して［選択］をクリックします。



＊ OS により若干表示が異なります。

Macintosh



▼［ソースを選択］画面が表示されます。

お使いのスキャナ名を選択して［OK］をクリックします。

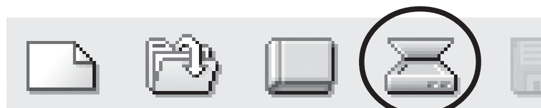


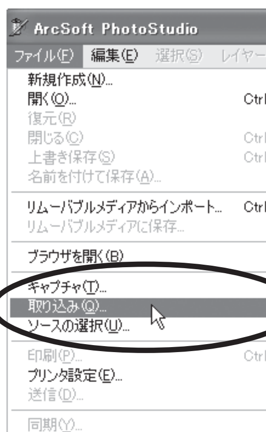
参考　この操作は最初に設定しておけば、２回目以降必要ありません。（アプリケーションソフトによっては毎回設定するものもあります。）

④ ScanGear CS を起動します。

（取り込みアイコン）をクリックするか、［ファイル］メニューの［取り込み］を選択します。

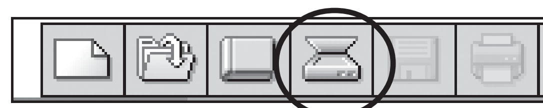
Windows

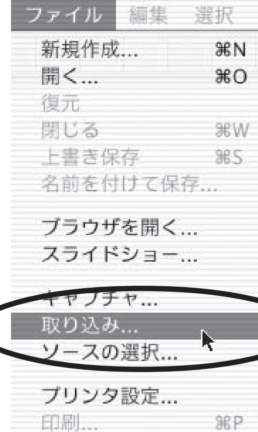




▼「ScanGear CS」が起動します。

Macintosh

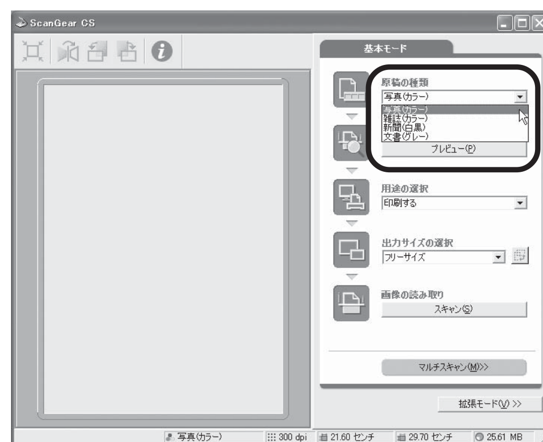




▼「ScanGear CS」が起動します。

5 ［原稿の種類］で「写真（カラー)」を選択します。

［原稿の種類］では、写真（カラー）/ 雑誌（カラー）/ 新聞（白黒）/ 文書（グレー）が選択できます。



6 ［プレビュー］ボタンをクリックします。

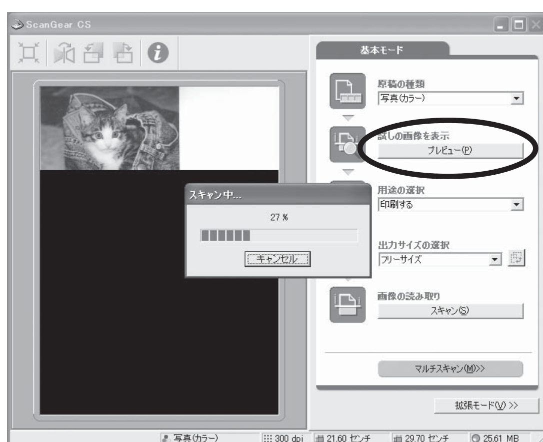
プレビューは、原稿の位置や大きさ、色合いなどを確認するための、「試し」のスキャンです。



スキャナの動作中は、原稿台カバーを開けないように気をつけてください。

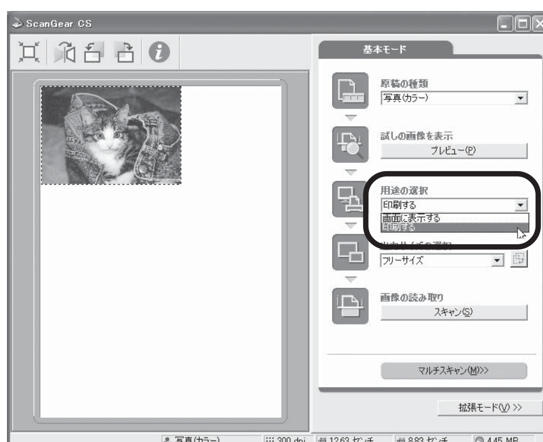
▼ キャリブレーションが始まります。
キャリブレーションは、正しい色合いを調整するための作業です。初めてスキャンをおこなう時や、一定のスキャン回数ごとに自動的におこなわれます。

▼「ScanGear CS」にプレビュー画像が表示されます。
画像はオートクロップ（原稿サイズに合わせて自動的にスキャン範囲が選択）されています。



7 「用途の選択」で［印刷する］を選択します。

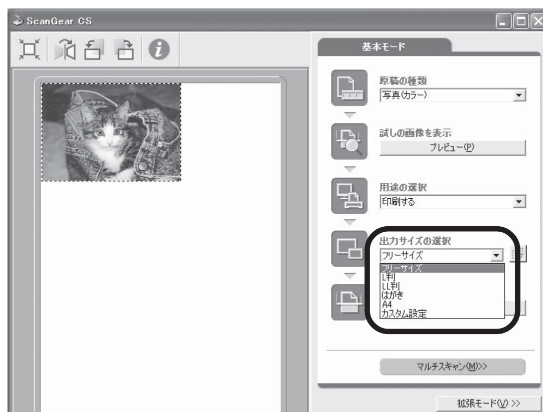
［印刷する］を選択すると、出力解像度300dpiに設定されます。
［画面に表示する］を選択した場合は、出力解像度150dpiに設定されます。



8 「出力サイズの選択」で、［フリーサイズ］を選択します。

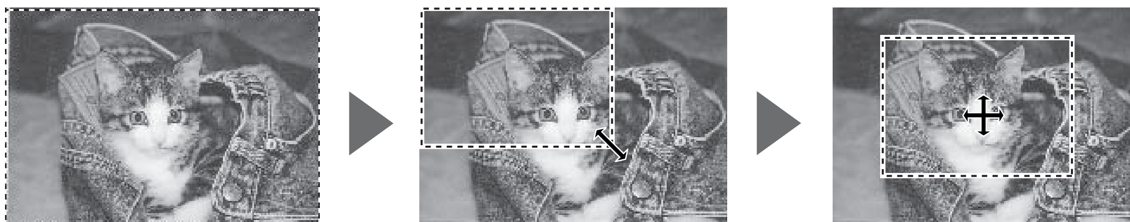
- ［フリーサイズ］では、点線で囲まれたスキャン範囲（クロップ範囲）を、原稿と同じ倍率でスキャンします。クロップ範囲は変更することもできます。（→ P.13）
- ［フリーサイズ］以外では、L判/LL判/はがき/A4/カスタム設定が選べます。印刷する用紙サイズに合わせ、クロップ範囲を拡大（縮小）します。（→ P.13）

手順7で「画面に表示する」を選択すると、出力サイズをピクセル数で選択でき、コンピュータのディスプレイサイズやデジタルカメラの出力サイズに合わせることができます。（→ P.18）

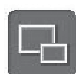


クロップ範囲の変更のしかた

スキャンする範囲（クロップ範囲）は、プレビュー後、自動的に原稿の大きさに設定（オートクロップ）されます。クロップ枠の点線上にマウスポインタを合わせ、↔、↕、↖、↗になれば、縦横方向や斜め方向に枠の大きさを変えられます。✥になれば、クロップ枠全体の位置を移動できます。



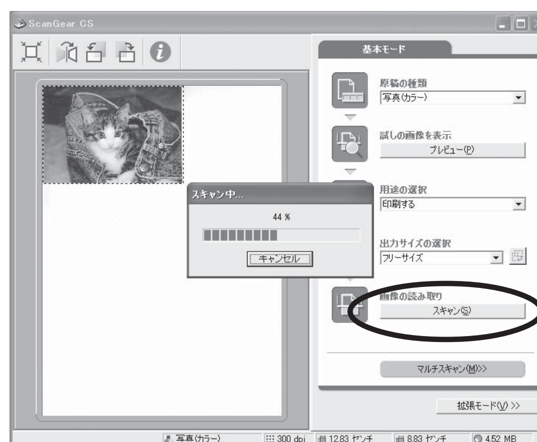
- [フリーサイズ]では、上記の方法で自由にクロップ範囲を決められます。クロップした範囲を同じ倍率でスキャンし、アプリケーションソフトやプリンタに出力します。たとえば、クロップ範囲が5cm × 4cmだった場合、出力（印刷）される画像の大きさも5cm × 4cmになります。
- 出力サイズを［L判］などに指定すると、クロップ範囲を、指定したサイズに拡大（縮小）してスキャンします。クロップ枠は、縦横比を保ったまま大きさを変更できます。たとえば、クロップ枠を小さくして原稿の必要な範囲だけをクロップ（トリミング）すると、写真の部分引き伸ばしができます。
- クロップ枠の縦横の向きを変えたい時は、縦横比切り替えボタンをクリックします。



出力サイズの選択
L判  ――― 縦横比切り替えボタン

⑨ ［スキャン］ボタンをクリックします。

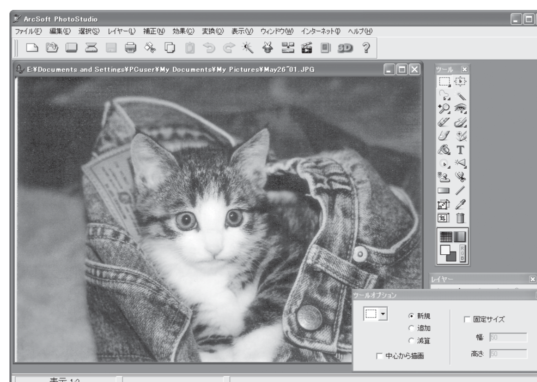
▼スキャナが動作して、原稿を読み取ります。



⑩ 読み取りが終了したら、「ScanGear CS」のクローズボックス ☒（Windows）または ⊗（Mac OS X）、▢（Mac OS 9）をクリックして終了してください。

▼「ArcSoft PhotoStudio」に読み取った画像が表示されます。

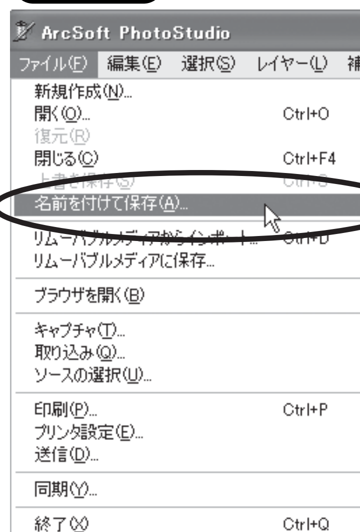
ここまでの操作で「ArcSoft PhotoStudio」に画像が表示されれば、スキャナ本体やソフトウェアの動作は正常です。



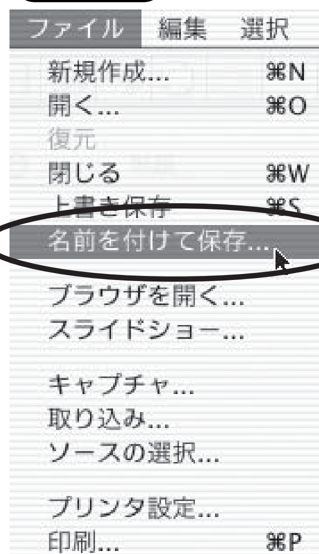
⑪ 画像を保存します。

［ファイル］メニューから［名前を付けて保存］を選択します。

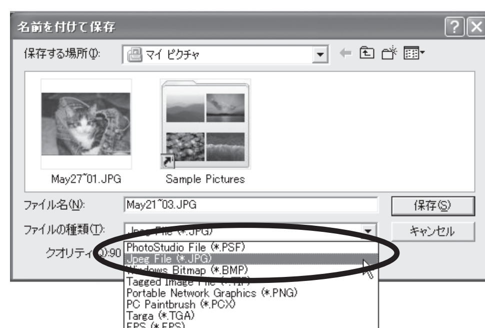
Windows



Macintosh



▼名前を付けて保存画面が表示されます。
（画面の表示は、お使いのコンピュータによって違います。）





ファイルの種類（Windows）またはフォーマット（Macintosh）に［Jpeg File］または［Jpeg ファイル］を選択し、ファイル名と保存する場所名を指定して［保存］をクリックします。

［Jpeg File］または［Jpeg ファイル］を指定しておくと、後で電子メールに添付したり、ワープロソフトに取り込むことができるようになります。ファイルの種類やフォーマットなどの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）



ファイルの種類／フォーマットに［PhotoStudio File（＊.PSF）/PhotoStudio ファイル］を選ぶと、ArcSoft PhotoStudio 以外のアプリケーションでは開くことができなくなりますので、ご注意ください。

⑫ 「ArcSoft PhotoStudio」のクローズボックス ☒（Windows）または ⊗（Mac OS X）、□（Mac OS 9）をクリックして終了します。

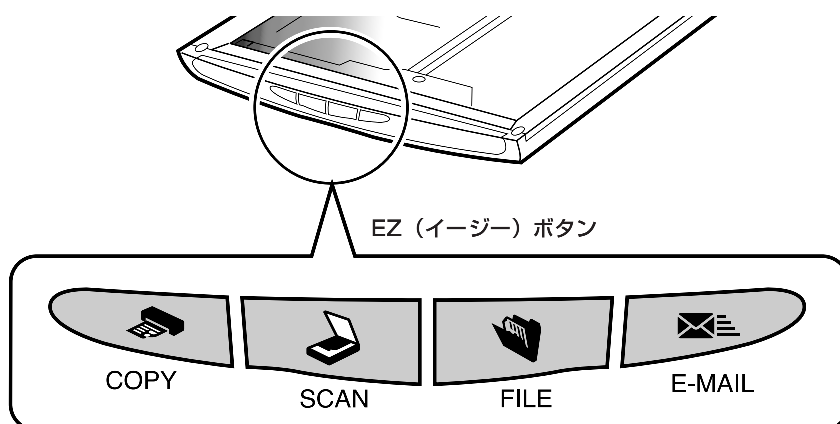
以上でスキャナの動作確認は終了です。



ScanGear CS の使いかたの詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」の「ScanGear CS」で説明しています。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

6 EZ（イージー）ボタンの使いかた

このスキャナには本体前面に４個のEZ（イージー）ボタンがあり、よく使う機能を簡単にスキャンできるようになっています。左から、COPY（コピー）ボタン、SCAN（スキャン）ボタン、FILE（ファイル）ボタン、E-MAIL（E メール）ボタンがあります。
スキャナに原稿をセットしEZボタンを押すだけで、自動的にスキャンし、それぞれの機能を実行します。EZボタンはCanoScan Toolboxと連動してはたらくしくみになっています。



EZ ボタンを押すだけで、簡単に次のことができます。

- COPY（コピー）ボタン........原稿をスキャンし、プリンタで印刷します。
- SCAN（スキャン）ボタン....原稿をスキャンし、ZoomBrowser EX（Windows）またはImageBrowser(Macintosh)に画像を表示します。
- FILE（ファイル）ボタン ....原稿をスキャンし、PDF 形式のファイルにして Acrobat Readerに表示します。
- E-MAIL（E メール）ボタン ..原稿をスキャンし、メールソフトの新規メッセージに画像ファイルを添付します。メール添付に適したファイル容量に設定されています。


重 要

- EZ ボタンを使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからScanGear CS、CanoScan Toolbox、ZoomBrowser EX（Windows）/ImageBrowser（Macintosh）、Adobe Acrobat Reader がインストールされている必要があります。また、プリンタドライバ、Eメールソフトがインストールされ、プリンタ、E メールが使用できる状態になっている必要があります。
- 上記の状態はインストール直後の初期設定の場合で、CanoScan Toolbox の設定値を変更すると、変わる場合があります。
- スキャン設定を変更する場合、スキャンが終わる前に［キャンセル］ボタンをクリックし、CanoScan Toolboxの画面で設定を変更します。詳しい設定方法については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」、「CanoScan Toolbox」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.32 ）


参 考

［SCAN］ボタンと［E-MAIL］ボタンでは、写真など何枚かの複数の原稿を同時にセットして、一度のスキャンで個別の画像として取り込むこと（マルチスキャン）ができます。マルチスキャンについては、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「目的別スキャナ活用法」の「複数の原稿を一度にスキャンしたい（マルチスキャン）」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

COPY（コピー）ボタン

プリンタで印刷します。


重 要

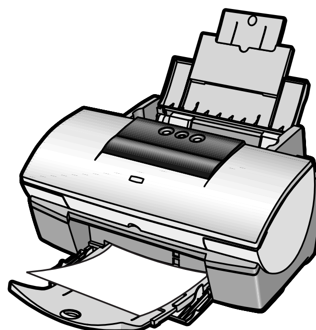
あらかじめコンピュータにプリンタドライバがインストールされ、スキャナ、プリンタ、コンピュータが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

1 スキャナに原稿をセットします。

2 [COPY] ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

スキャンされた画像はプリンタで印刷されます。初期設定では、自動的に A4 サイズの用紙にプリントします。



SCAN（スキャン）ボタン

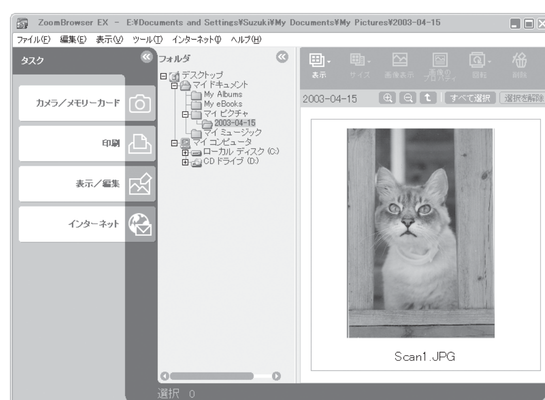
画像管理ソフト ZoomBrowser EX（Windows）／ImageBrowser（Macintosh）に画像を表示します。

1 スキャナに原稿をセットします。

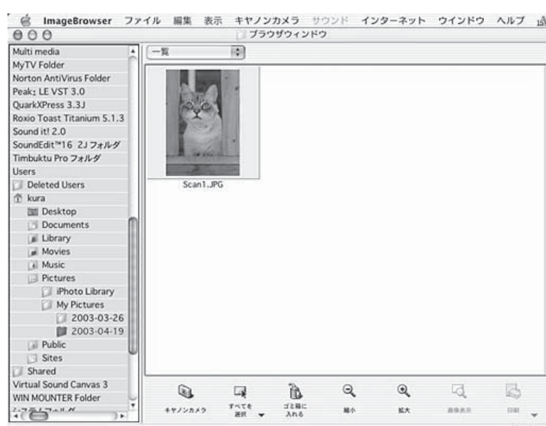
2 [SCAN] ボタンを押します。

▼ CanoScan Toolbox の画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

画像が保存され、ZoomBrowser EX（Windows）または ImageBrowser（Macintosh）に表示されます。画像の管理や編集、スライドショーなどができます。



ZoomBrowser EX（Windows）



ImageBrowser（Macintosh）


参 考

ZoomBrowser EX（Windows）/ImageBrowser（Macintosh）の使いかたについては、キヤノスキャン セットアップ CD-ROM 内に電子マニュアル「ZoomBrowser EX/PhotoRecord ソフトウェアガイド」/「ImageBrowser ソフトウェアガイド」が用意されています。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

FILE（ファイル）ボタン

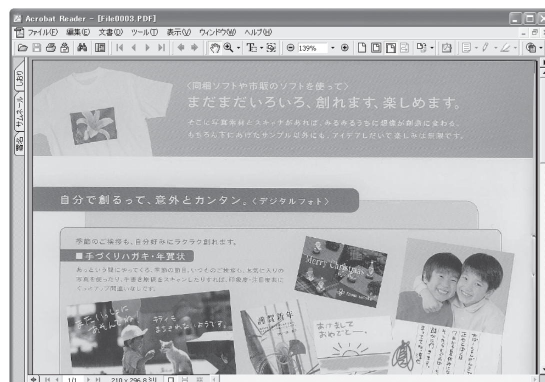
スキャンした画像をPDF文書として表示・保存します。

1 **スキャナに原稿をセットします。**

2 **[FILE] ボタンを押します。**

▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

画像がPDF形式で保存され、Acrobat Readerに表示されます。



E-MAIL（Eメール）ボタン

Eメールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。



重要

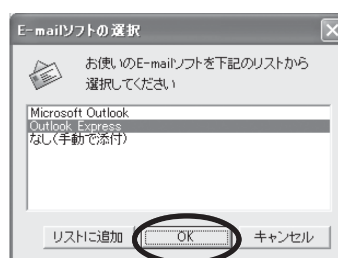
あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっていることが必要です。
使用できるメールソフト
Windows： Outlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger
Mac OS X：Mail（Mac OS X 10.2 以上のみ）、EUDORA、MS Entourage
Mac OS 9：Outlook Express、EUDORA
＊ Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。
＊ MS Entourageでは、マルチスキャンした複数の画像はサポートされていません。

1 **スキャナに原稿をセットします。**

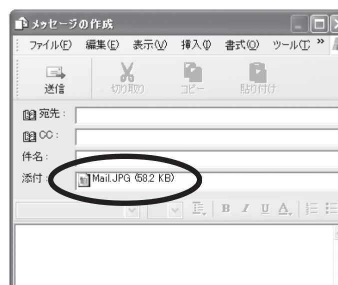
2 **[E-MAIL] ボタンを押します。**

▼CanoScan Toolboxの画面が自動的に表示され、スキャンがはじまります。

E-mailソフトの選択画面で、使用するメールソフトを選択し、[OK] を押してください。（初回のみ）



▼メールソフトが起動し、新規送信メッセージが表示されます。このとき、スキャンされた画像は、添付ファイルとして、このメッセージに添付されています。
メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信できます。





参考

[SCAN] [FILE] [E-MAIL]の各ボタンでスキャンした画像の保存先は、CanoScan Toolboxをインストールした直後の初期設定では、次のようになります。
Windows： [マイドキュメント] ─ [マイピクチャ] ─ [2003-06-01] などの日付フォルダの中
Mac OS X： Macintosh HDの [ユーザ] ─ [起動中のユーザ名（家の形のアイコン)] ─ [Pictures] ─ [My Pictures] ─ [2003-06-01] などの日付フォルダの中
Mac OS 9： Macintosh HDの [Applications (MacOS9)] ─ [CanoScan Toolbox4.5] ─ [My Pictures] ─ [2003-06-01] などの日付フォルダの中

7 付属のソフトウェアについて

（画面例は Windows のものです。Macintosh の場合も、特にことわりのない限り同じ機能です。）

このスキャナには、スキャナドライバ ScanGear CS とユーティリティソフト CanoScan Toolbox が付属しています。ここでは、これらのソフトウェアの画面と、機能の概要を紹介します。使いかたの詳細は、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→P.32）

スキャナドライバ ScanGear CS

ScanGear CS は、スキャンするために必要なソフトウェアです。TWAIN ドライバとも呼ばれています。付属のアプリケーションソフトから呼び出して使います。ScanGear CSには簡単な設定だけで手軽にスキャンできる「基本モード」と、詳細な設定でスキャンできる「拡張モード」があります。

基本モード画面

基本的な項目だけを設定して、スキャンするモードです。
簡単な設定ですぐにスキャンできるので、初心者の方はこのモードをお使いいただくと便利です。

ツールバー
プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。

プレビューエリア
プレビューの結果が表示されます。
画像はオートクロップされています。変更したいときは、マウスをドラッグして、実際に読み取るエリアを指定します。

原稿の種類ボタン
写真（カラー）/ 雑誌（カラー）/ 新聞（白黒）/ 文書（グレー）

試しの画像を表示－［プレビュー］ボタン
プレビュー（試しのスキャン）を行います。

用途の選択ボタン
画面に表示する / 印刷する

出力サイズの選択ボタン
- 「用途の選択」で「印刷する」を選択したとき
  フリーサイズ / L 判 / LL 判 / はがき / A4 / カスタム設定
- 「用途の選択」で「画面に表示する」を選択したとき
  フリーサイズ / 640 × 480 ピクセル / 800 × 600 ピクセル / 1024 × 768 ピクセル / 1600 × 1200 ピクセル / 2048 × 1536 ピクセル / カスタム設定

画像の読み取り－［スキャン］ボタン
原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

［マルチスキャン］ボタン
複数の原稿を一度に読み込み、それぞれ別の画像ファイルとして扱えます。

［拡張モード］ボタン
拡張モード画面に切り換わります。

拡張モード画面

詳細な設定をしてから、スキャンするモードです。
スキャナや、スキャンした後の画像データの取り扱いに慣れた方、より細かい画像調整をお求めの方は、このモードをお使いください。

ツールバー
プレビューの表示やスキャンの条件を設定するボタンが表示されます。

［プレビュー］ボタン
プレビューを行います。

［ズーム］ボタン
プレビューエリアで選択されている部分を拡大してプレビューします。

［スキャン］ボタン
設定した条件にしたがってスキャンを実行します。

［X］（クリア）ボタン
表示されているプレビュー画像を消去します。

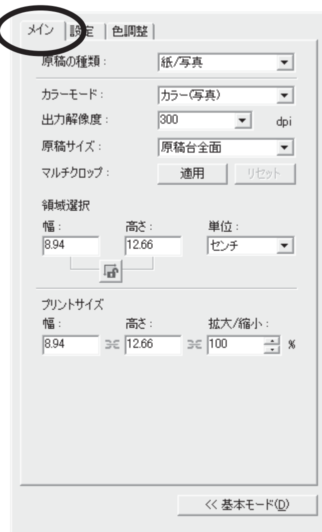
拡張設定シート
メインシート、設定シート、色調整シートで、スキャンの詳細な設定ができます。

［基本モード］ボタン
基本モード画面に切り換わります。

拡張モードのシート

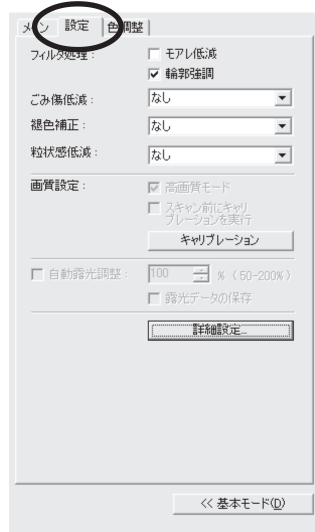
拡張モードでは、メイン、設定、色調整の各シートがあり、上部のタブをクリックして切り替えます。

メインシート



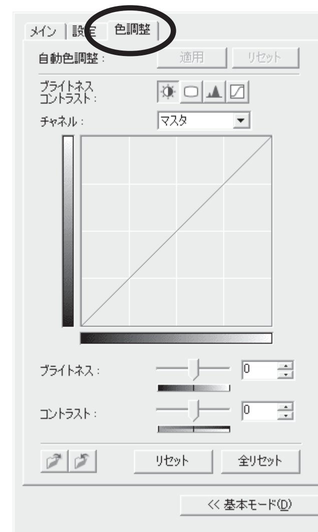
原稿の種類やカラーモード、出力解像度、原稿サイズなど、基本的な項目を設定できます。

設定シート



印刷物の写真などで現れるモアレ（濃淡のムラや縞模様）や、原稿についたごみ傷を抑える機能などを設定できます。

色調整シート



コントラスト／ブライトネス、ガンマ、ヒストグラム、トーンカーブなどの色調の調整ができます。

- メインシートで［カラーモード］を「白黒」に選択したときは、色調整シートはハーフトーンシートとなり、白黒の調整ができます。
- 色調整シートは、設定シートの［詳細設定］の［色の設定］で「Canon ColorGear（Windows）／ColorSync（Macintosh)」が選択されている場合には表示されません。

解像度と保存容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、解像度が高ければ高いほど、スキャナからの読み込みや画像処理に時間がかかり、また保存のためには大きなディスク容量を必要とします。

［カラー A4 サイズ／ BMP 形式の場合］

- 出力解像度 75dpi ：　1つのファイルが約1.6MB、1枚のCD-R（640MB）に400枚の画像が収まります。
- 出力解像度 1200dpi ：　1つのファイルが約418MB、1枚のCD-R（640MB）に1枚の画像しか収まりません。

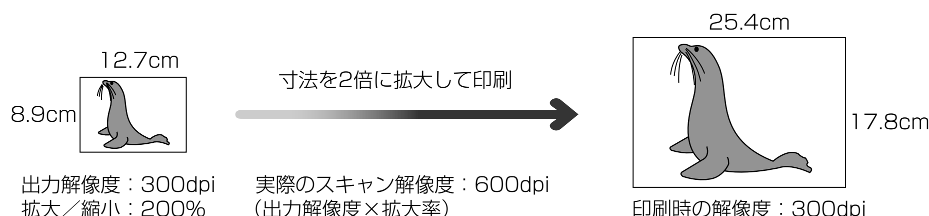
＊ CD-R に画像を保存するには、CD-R/RW ドライブと CD 書き込みソフトが必要です。


重　要

ScanGear CS の「出力解像度」は、スキャン結果として得られる画像データの解像度を指定するものです。例えば出力解像度を600dpi、拡大率を200%に設定した場合、実際のスキャン解像度は1200dpiとなり、スキャン時間や保存容量が非常にかかります。出力解像度や拡大率は不必要に高くしないようご注意ください。

＜適切な出力解像度の例＞

L 判（8.9cm × 12.7cm）のカラー写真を 2 倍に拡大して印刷するとき



詳しくは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「もっと上手にスキャンする」の「解像度の決めかた」や「解像度とデータ容量」をお読みください。

ユーティリティソフト CanoScan Toolbox

CanoScan Toolbox は、メイン画面のボタンを押すだけで、画像をスキャンし、保存や印刷、E メールへの添付、PDF の作成などができる、とても便利なユーティリティソフトです。

Toolbox の起動のしかた

Windows

[スタート] メニューの [(すべての) プログラム] から [Canon] →[CanoScan Toolbox 4.5]→ [CanoScan Toolbox 4.5] の順に選択します。

Macintosh

Mac OS X：Macintosh HD の［アプリケーション］フォルダ内の［CanoScan Toolbox 4.5］フォルダを開き、［CanoScan Toolbox X］アイコンをダブルクリックします。
Mac OS 9：Macintosh HD の［Applications（Mac OS 9)］フォルダ内の［CanoScan Toolbox 4.5］フォルダを開き、［CanoScan Toolbox］アイコンをダブルクリックします。

CanoScan Toolbox のメイン画面が表示されます。（Windows の場合）



CanoScan Toolbox のボタンの機能

［コピー］ボタン　スキャンした画像を、プリンタで印刷します。

［プリント］ボタン　原稿をスキャンし、「印刷レイアウト画面」で用紙や印刷方法、大きさや位置などを決めて印刷します。写真の焼き増しや引き伸ばし印刷に便利です。

［メール］ボタン　スキャンした画像を、メールソフトの新規メールに添付します。ファイルの種類や保存先などの設定ができます。（使用できる E メールソフト→ P.17）

［OCR］ボタン　スキャンした文字原稿を、付属の OCR ソフト e.Typist エントリーでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。

［保存］ボタン　スキャンした画像を、指定された保存先へ保存します。出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。

［ファイル］ボタン　スキャンした画像を、Adobe Acrobat ReaderのPDF文書として保存します。出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。

［スキャン -1］ボタン
［スキャン -2］ボタン　スキャンした画像を、付属のアプリケーションソフトへ渡します。初期設定では、［スキャン-1］ボタンにZoomBrowser EX（Windows）/ ImageBrowser（Macintosh）、［スキャン -2］ボタンに ArcSoft PhotoStudio が登録されています。

［設定］ボタン　スキャナ本体のEZボタンを、Toolboxの別の機能に対応させることができます。

＊各ボタンのアイコン表示は、Windows の場合です。Macintosh では一部表示が異なります。



- これらの機能を使うには、キヤノスキャンセットアップCD-ROMからすべてのアプリケーションソフトがインストールされていることが必要です。すべてのアプリケーションソフトをインストールすると、[OCR] ボタンには e.Typist エントリーが、[ファイル] ボタンには Adobe Acrobat Reader が、[スキャン-1] ボタンにはZoomBrowser EX (Windows) / ImageBrowser (Macintosh) が、[スキャン-2] ボタンにはArcSoft PhotoStudio が自動的に登録されます。
- [コピー] ボタンと[プリント]ボタンを使うには、プリンタドライバがインストールされプリンタが使用できる状態になっていることが必要です。また、スキャナとプリンタがコンピュータに接続され、同時に使用できる状態になっていることが必要です。



- [OCR] ボタン、[ファイル] ボタン、[スキャン-1] および [スキャン-2] のボタンには、別のアプリケーションソフトをリンク（登録）することができます。
- [OCR] を除くすべての機能ボタンでは、複数の原稿を一度のスキャンで取り込める「マルチスキャン」ができます。詳細は電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「目的別スキャナ活用法」の「複数の原稿を一度にスキャンしたい（マルチスキャン）」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

CanoScan Toolbox のスキャンの手順

1. CanoScan Toolboxのメイン画面で、目的のボタン（コピー、プリント、メール、OCR、保存、ファイル、スキャン-1、スキャン-2 のいずれか）を押します。
2. 設定画面が表示されます。
   初期設定で各ボタンの機能に適切な設定になっていますが、用途に応じてさまざまな設定ができます。

[コピー] の設定画面の例（Windows）

スキャナの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

プリンタの設定
印刷する用紙のサイズや出力先のプリンタなどを設定します。
表示される内容は、プリンタの機種によって違います。
*Macintosh では表示が若干異なります。

[スキャン-1] の設定画面の例（Windows）

スキャナの設定
原稿の種類や出力解像度、原稿サイズなどを設定します。

スキャン画像の保存先
読み取った画像を保存する場所を指定します。

スキャン画像の渡し先
読み取った画像を、どのアプリケーションソフトに転送するかを指定します。

スキャン画像の確認と Exif 情報の入力
ここにチェックを付けると、スキャン後、スキャン画像がサムネイル（縮小）表示され、アプリケーションに渡す画像を確認、選択することができます。

3. [スキャン] ボタンを押します。
   ▼スキャンが始まり、各ボタンの機能を実行します。



その他の設定画面や設定項目の詳細については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「付属のソフトウェアの使いかた」の「CanoScan Toolbox」で各ボタンの機能をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

その他のアプリケーションソフト

画像管理ソフト／フォトプリント　ZoomBrowser EX/PhotoRecord (Windows)



ZoomBrowser EXは、パソコン内に保存されている画像や、スキャナやデジタルカメラから取り込んだ画像を、簡単な操作で移動・コピーして、分類や仕分けができます。また、画像の簡単な編集やスライドショー、メールへの添付などもできます。
PhotoRecordは、複数の画像をレイアウトしてアルバムを作ったり、背景や枠を付けてカードを作ったり、印刷機能として使います。

スキャナ前面のEZボタンのSCANボタンまたはCanoScan Toolboxの[スキャン-1]ボタンから、ZoomBrowser EXに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

＊ **ZoomBrowser EXからスキャナドライバScanGear CSを呼び出してスキャンすることはできません。**

画像管理ソフト　ImageBrowser (Macintosh)

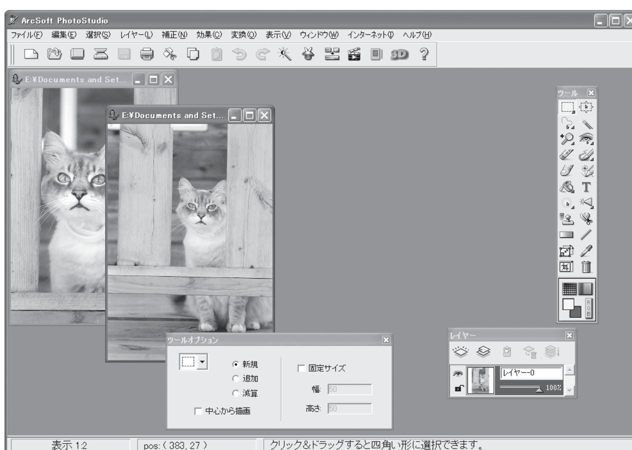


コンピュータ内に保存されている画像や、スキャナやデジタルカメラから取り込んだ画像を、簡単な操作で移動・コピーして、分類や仕分けができます。また、画像の簡単な編集やスライドショーをすることもできます。

スキャナ前面のEZボタンのSCANボタンまたはCanoScan Toolboxの[スキャン-1]ボタンから、ImageBrowserに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

＊ **ImageBrowserからスキャナドライバScanGear CSを呼び出してスキャンすることはできません。**

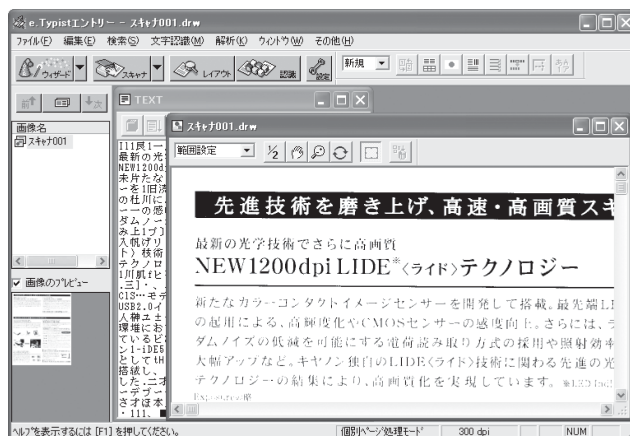
フォトレタッチソフト　PhotoStudio



画像加工と編集用ツールのほか、色調補正や特殊効果など、画像編集に必要な機能を備えた画像編集ソフトです。また、画像のアルバム管理、複数回の取り消し／やり直し、複数レイヤー、編集可能なテキスト、マクロ、バッチ処理などのハイエンドな機能も充実しています。

CanoScan Toolboxの[スキャン-2]ボタンから、PhotoStudioに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

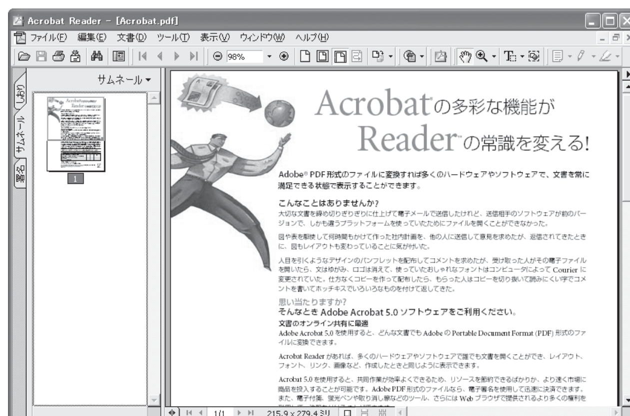
日英活字 OCR ソフト　e.Typist エントリー



e.Typist エントリーは、スキャンした本や新聞の活字（画像データ）をテキストデータに変換するOCR（オーシーアール）と呼ばれるソフトウェアです。変換後のテキストデータは、ワープロソフトなどで編集することができます。日本語と英語の文字認識ができます。

CanoScan Toolboxの[OCR]ボタンから、e.Typist エントリーに画像を取り込むことができます。（インストールした直後の初期状態の場合）

PDF ファイル表示ソフト　Acrobat Reader



Acrobat Reader は、PDF （Portable Document Format ）を表示、印刷するためのソフトウェアです。PDF形式の電子マニュアルを読むときに必要です。（電子マニュアルの読み方→ P.32 ）

スキャナ前面のEZ ボタンの FILE ボタンまたは CanoScan Toolboxの[ファイル]ボタンから画像を取り込み、PDF 化して表示・保存することができます。（インストールした直後の初期状態の場合）


重　要

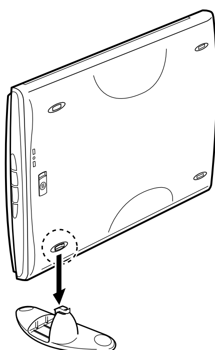
各ソフトウェアの詳しい使いかたは、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「スキャンの手順」または各アプリケーションソフトの電子マニュアルやヘルプをご覧ください。（電子マニュアルの見かた → P.32）

8 縦置きでお使いになるときは

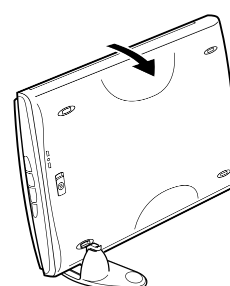
このスキャナは、縦置きにしても使用できます。縦置きで使用する場合は、付属のスタンドをお使いください。

スタンドの取り付けと取り外し

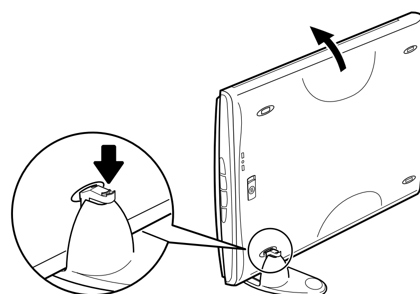
1 右図のようにスキャナを縦にして、底面手前の足がスタンドのフックに合うように置きます。



2 スタンドのフックがスキャナの足に引っかかるように、「カチッ」と音がするまでスキャナを矢印の方向に倒します。



3 スタンドを取り外すときは、フックを下側に押してスキャナの足から外し、スキャナを持ち上げます。



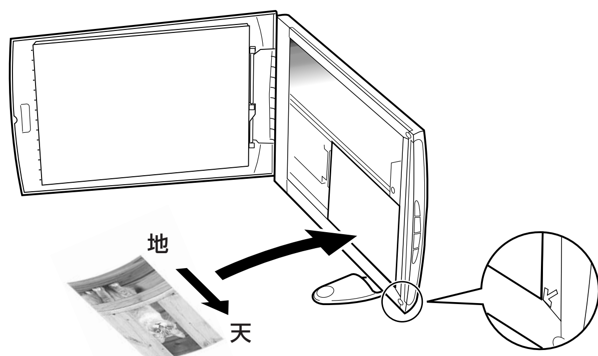


- 縦置きで使用するときは、かならず付属のスタンドをお使いください。
- スタンドを取り付けることができるのは、上図で示した位置だけです。他の位置に取り付けようとすると、スタンドのフックを破損することがありますので、ご注意ください。
- 縦置きで使用するときに、原稿台カバーを大きく開くとスキャナが倒れることがありますので、ご注意ください。

縦置き時の原稿のセット

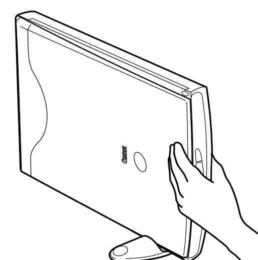
縦置きで使用するときは、下図のように原稿をセットしてください。

1 読み取る面をガラス面側、原稿の上部を手前側にし、原稿位置合わせマークを基準にしてセットします。



原稿位置合わせマーク

2 セットした原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。スキャン中は、原稿台カバーが開かないよう、手で軽くおさえます。



9 USB2.0 環境に拡張する（Windows）

このスキャナは、高速スキャニングが可能なUSB2.0 に対応しています。お使いのコンピュータがUSB2.0に対応していない場合、市販のUSB2.0 対応の拡張USB カードをご購入の上、次の手順で取り付けてください。

USB2.0 対応の拡張 USB カードを取り付ける

拡張 USB カードは、次の手順で取り付けます。



- 当社が動作を保証する市販のUSB2.0 対応の拡張 USB カードの最新情報については、キヤノンホームページのキヤノスキャンサポート（http://canon.jp/canoscan/support）をご覧ください。
- 拡張USBカードがご使用のコンピュータに対応しているかどうかは、販売店や製品のメーカー等にご確認のうえ、ご購入ください。

① USB2.0 対応の拡張 USB カードをお使いのコンピュータへ取り付けます。
② USB2.0 ドライバをコンピュータにインストールします。
　拡張カードの取り付けやUSB2.0ドライバのインストールの詳細は、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。
③ キヤノスキャンセットアップCD-ROMで、スキャナドライバや付属のアプリケーションソフトをインストールします。（ソフトウェアのインストール→ P.3）
④ スキャナに付属の USB2.0 対応の USB ケーブルで、スキャナを拡張 USB カードに接続します。



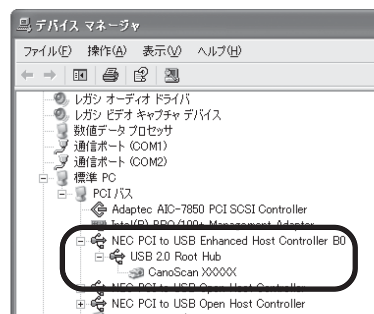
USB ハブをご使用の場合、スキャナがうまく動作しないことがあります。このような場合には、スキャナを拡張 USB カードに直接接続してください。

拡張 USB カードやスキャナの接続を確認する

拡張 USB カードやスキャナが正しく認識されているかどうかは、デバイスマネージャで確認します。表示のしかたはOSや拡張カードによって異なります。

Windows XP の場合

① ［スタート］メニューで［コントロールパネル］を選択し、［システム］アイコンをダブルクリックして開きます。
② ［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。
③ ［表示］メニューで「デバイス（接続別）」を選択します。
④ 「標準PC」の⊞→「PCIバス」の⊞→「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller B0」の⊞→「USB2.0 Root Hub」の⊞をクリックします。
　スキャナの機種名が表示されていれば正しく認識されています。



Windows XPにアダプテック社製の拡張USBカードを取り付け、マイクロソフト社製のUSB2.0ドライバをインストールした例



上記のように表示されないときは、拡張 USB カードまたはスキャナが正しく認識されていません。取り付けや接続をもう一度確認してください。
どうしても認識されないときは、拡張USBカードがコンピュータやスキャナに対応していないか、壊れている可能性があります。拡張 USB カードをご購入の販売店や製品のメーカー等にご相談ください。

USB2.0 の動作を確認する

スキャナが USB2.0 で正しく動作しているか、以下の手順で確認します。

① アプリケーションソフトから ScanGear CS を起動します。
　（起動のしかた→ P.10 ～ P.11）
② 画面上部のインフォメーションアイコン をクリックします。
③ ［インタフェース］の項目が［USB2.0］になっているかを確認します。



10 うまく動作しないときは

本書のとおりに操作しても、ソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナ本体が正常に動作しない場合の、代表的な原因と対処方法を解説します。


重 要

ここにない症状については、電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」の「困ったときは」をご覧ください。（電子マニュアルの見かた→ P.32）

インストールのトラブル

症状 1

キヤノスキャンセットアップ CD-ROM をセットしてもメインメニュー画面が表示されない

原因 1

CD-ROM が正しくセットされていない。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし直してください。

原因 2

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」や CD-ROM ドライブに、ごみやほこりがついている。または、CD-ROM が手あかなどでよごれている。

対処 1

CD-ROM のごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処 2

CD-ROM の手あかなどの汚れは、めがねクリーナーなど、やわらかい布で、CD-ROM に傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処 3

CD-ROM ドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。


重 要

絶対に CD-ROM ドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

原因 3

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。

対 処

次の手順で「キヤノスキャンセットアップ」を直接起動してください。

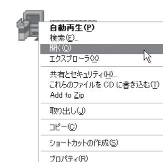
（右へ続く）

Windows

❶ デスクトップの［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリック（Windows XPの場合、［スタート］メニューから［マイコンピュータ］をクリック）



❷ ［Canoscan］（CD-ROM ドライブ）アイコンをダブルクリック、または［Canoscan］を右クリックし［開く］をクリック後、［Setup］アイコンをダブルクリック







Macintosh

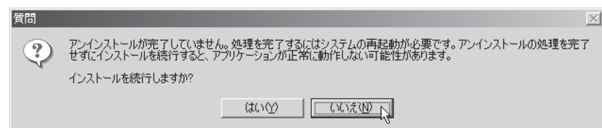
❶ デスクトップのCD-ROMアイコンをダブルクリック
❷ ［SetUp］アイコンをダブルクリック
※ Mac OS Xをお使いの場合は、かならずこの操作を行なってください。（「Macintoshにソフトウェアをインストールする」→ P.6）


重 要

- **CD-ROM アイコンや［SetUp］アイコンが表示されない場合は、CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピュータの製造元にお問い合わせください。**
- **CD-ROMアイコンをダブルクリックして開いても［SetUp］アイコンが見あたらない場合は、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」が壊れている可能性があります。「お客様相談センター」（裏表紙）までお問い合わせください。**

症状 2 < Windows >

Adobe Acrobat Readerのインストール時に、「アンインストールが完了していません。・・・」とメッセージが表示された



原 因

古いバージョンのAdobe Acrobat Readerがハードディスク内に残っている。

対 処

以下の手順で古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除してから、インストールします。

❶ ［いいえ］をクリックしてインストールを中止します。

❷ メインメニュー画面に戻り、［ソフトウェアの削除］の［アプリケーションソフトの削除］を選択して古いバージョンのAdobe Acrobat Readerを削除します。

❸ メインメニュー画面に戻り、［ソフトウェアのインストール］を選び、メッセージにしたがってインストールします。

症状 3

インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールをし直してください。

Windows

- ハードディスクドライブ（C:）内の不要なファイルやアプリケーションソフトを削除します。（かならず［ごみ箱を空にする］を実行します。）
- ［スタート］メニューの［（すべての）プログラム］から［アクセサリ］の［システムツール］で［ディスク クリーンアップ］を選択し、ハードディスクドライブ（C:）の不要なファイルを削除します。
- ハードディスクドライブ（C:）の［Windows］フォルダ（Windows 2000では［Winnt］フォルダ）内の［Temp］フォルダを開き、その中のファイルを削除します。
- Windows 2000/XPでは、ハードディスクドライブ（C:）の［Documents and Settings］→［ログインユーザ名］フォルダを表示させ、［ツール］メニューの［フォルダオプション］→［表示］で［すべてのファイルとフォルダを表示する］をチェックし、［OK］ボタンをクリックします。その後、［Local Settings］→［Temp］フォルダ内のファイルを削除します。

Macintosh

- **Mac OS X の場合：**
  不要なファイルを選択し、［ファイル］メニューから［ゴミ箱に入れる］を選択し、［Finder］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。
- **Mac OS 9.x の場合：**
  ハードディスク（Macintosh HD）内の不要なファイルやアプリケーションソフトをゴミ箱へ入れて消去します。その後、かならず［特別］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

症状 4

「メモリが足りません ...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、インストールに必要なメモリ容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションをすべて閉じるか、コンピュータを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。



ソフトウェアのアンインストール（削除）の方法は、キヤノスキャンセットアップCD-ROMの「ソフトウェアの削除」を選択してください。スキャナドライバやアプリケーションソフトの削除を行うと、スキャンができなくなることがありますので十分ご注意ください。

接続のトラブル

症状 5 ＜ Windows ＞

スキャナを接続すると、新しいハードウェアの検索ウィザードまたは新しいハードウェアの追加ウィザード画面が表示される

原 因

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

ウィザード画面の［キャンセル］ボタンをクリックして終了し、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットして、ソフトウェアをインストールしてください。（→ P.4）

症状 6 ＜ Mac OS 9 ＞

スキャナを接続すると、「装置が動作するために必要なソフトウェアがない」または「USB装置（デバイス）に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか?」と表示される

原 因

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」でソフトウェアをインストールせずにスキャナを接続した。

対 処

［キャンセル］ボタンでメッセージを消し、「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をセットしてソフトウェアをインストールしてください。（→ P.6）

スキャンのトラブル

症状 7

ScanGear CS がアプリケーションソフトから呼び出せない

原因 1

スキャナドライバScanGear CSがインストールされていない。

対処

「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をセットし、ソフトウェアをインストールしてください。（→ P.4 〜 7）

原因 2

アプリケーションソフトでお使いのスキャナが選択されていない。

対 処

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ソースの選択］を選び、お使いのスキャナ名称を選択してください。（→ P.11）

症状 8 ＜ Mac OS 9 ＞

「メモリが足りません・・・」のメッセージが出てスキャンできない

原 因

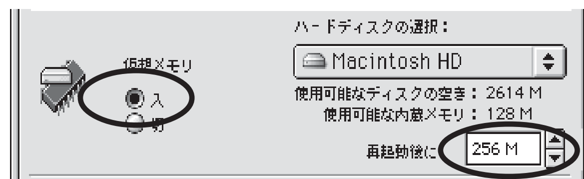
使用中のアプリケーションソフトなどでメモリを使用していて、スキャンに必要なメモリ容量が確保できない。

対処 1

起動中の不要なアプリケーションソフトを終了してから、もう一度スキャンを実行してください。

対処 2

アップルメニューの［コントロールパネル］から［メモリ］を選択し、［仮想メモリ］を［入］にして、メモリを 128MB 以上に設定してください。



症状 9

「スキャナ本体にエラーが発生しました。」などのエラーメッセージが表示されてScanGear CSの画面が表示できない

原因 1

USB ケーブルの接続不良。

対 処

USB ケーブルを接続し直してください。
かならず、スキャナに同梱されているケーブルをお使いください。

原因 2

USB ポートが正常に機能していない。

対 処

コンピュータ本体の他のUSB ポートに差し替えてください。

原因 3

USB ハブを使用している。

対 処

コンピュータ本体のUSBポートに直接差し込んでください。



USB ポートの数が不足してUSB ハブが必要な場合は、500 mAの電源を供給することの可能な自己電源型（コンセントから電源を取るタイプ）をご使用ください。

症状 10

プレビューしようとしたら、「ロックスイッチを解除し、・・・」というエラーメッセージが表示され、ScanGear CS が使えない

原 因

スキャナ本体のロックが解除されていない。

対 処

いったん ScanGear CS を終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルを接続し直してください。（→P.8）

症状 11

スキャンの途中でコンピュータが動かなくなってしまった

原因 1

読み取り解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピュータをリセットして再起動し、読み取り解像度を下げてスキャンし直してください。（→「スキャナ操作ガイド」）

原因 2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対処 1

コンピュータを再起動し、不要なファイルやアプリケーションソフトを削除してからスキャンし直してください。削除の方法は、P.27「症状 3」をご参照ください。

対処 2

アプリケーションソフトからScanGear CSを開き、拡張モードの設定シートで［詳細設定］ボタンをクリックして、［テンポラリファイルの保存先］を十分な空き容量のあるドライブに変更してください。

原因 3

複数の機器をUSB ポートに接続している場合

対 処

スキャナ以外の機器を外してお使いください。

症状 12

❶ スキャナ前面の EZ ボタンが使えない

原 因

ソフトウェアのインストール時に、CanoScan Toolboxまたは他のアプリケーションソフトをインストールしていなかった。

対 処

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」をセットし、すべてのソフトウェアを再インストールしてください。（→ P.4 ～ 7）

❷ スキャナ前面の COPY（コピー）ボタンが使えない

原 因

プリンタドライバがインストールされていない。

対 処

ご使用のプリンタのプリンタドライバをインストールしてください。プリンタが正常に動作するかチェックしてください。

❸スキャナ前面のE-MAIL（Eメール）ボタンが使えない

原 因

適切なEメールソフトがインストールされていない。

対 処

Eメールソフトをインストールします。
使用できるメールソフトは、WindowsではOutlook Express、Microsoft Outlook、EUDORA、Netscape Messenger、Mac OS Xでは、Mail（Mac OS X 10.2以上のみ）、EUDORA、MS Entourage、Mac OS 9では、Outlook Express、EUDORAです。

* Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

* MS Entourageでは、マルチスキャンされた複数の画像はサポートされていません。

症状 13
スキャナが動かない、または動かなくなった

対処 1

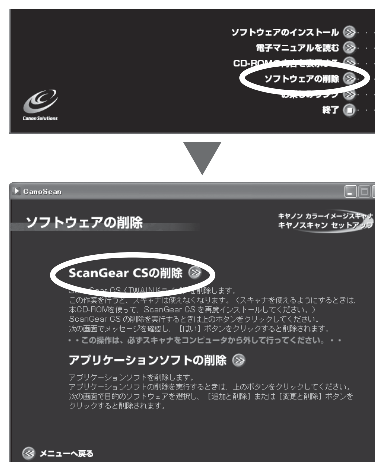
コンピュータを再起動してみてください。

対処 2

USBケーブルをはずし、次の手順でScanGear CSを削除して再インストールしてください。

❶ **ScanGear CSの削除**
「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」のメインメニュー画面で、［ソフトウェアの削除］から［ScanGear CSの削除］を選び、ScanGear CSを削除します。

❷ **ScanGear CSの再インストール**
本書P.4～7の手順にしたがって、ScanGear CSを再インストールします。



症状 14＜Windows＞
これまで使っていたWindowsをWindows XPにアップグレードしたら、スキャナが動かなくなった

原 因

スキャナのドライバがインストールしてある場所が、これまでのWindows 98/Me/2000とWindows XPとでは異なる。

対 処

USBケーブルをはずし、ScanGear CSとCanoScan Toolboxを削除して再インストールしてください。

❶「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の［ソフトウェアの削除］で、ScanGear CSは［ScanGear CSの削除］を選び、CanoScan Toolboxは［アプリケーションソフトの削除］を選んで、それぞれ削除します。

❷ 本書P.4～5の手順にしたがって、再インストールします。

症状 15＜Mac OS X＞
Mac OS Xでスキャンできない

原 因

Mac OS Xのクラシックモードが起動している。

対 処

クラシックモードをかならず停止した状態でご使用ください。クラシックモードが動いている場合は、アップルメニューの［システム環境設定］-［Classic］で［停止］または［強制終了］を実行し、ネイティブモードに切り替えてください。
Mac OS Xの環境でスキャナドライバをインストールしていない場合は、クラシックモードの停止後、ScanGear CSをインストールしてください。

症状 16
きれいにスキャンできない

原因 1
再キャリブレーションが必要になっている。

対 処
ScanGear CSの拡張モードで設定シートの「キャリブレーション」ボタンをクリックしてください。

原因 2
印刷物をスキャンするとモアレ（縞模様）が発生する。

対処
ScanGear CS の基本モードで「雑誌（カラー）」を選択するか、拡張モードの設定シートで「モアレ低減」にチェックマークを付けて、スキャンしてください。

原因 3
原稿にごみがついていたり、褪色していたりで、原稿の状態が悪い。

対処
ScanGear CSの拡張モードの設定シートで「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。

11 電子マニュアルの見かた

電子マニュアルの種類

「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」には、以下の電子マニュアルが入っています。

- **スキャナ操作ガイド（HTML 形式）**
- **ArcSoft PhotoStudio　マニュアル（PDF形式）**
- **Canon ZoomBrowser EX/PhotoRecord マニュアル（PDF形式）（Windows）または Canon ImageBrowser マニュアル（PDF 形式）（Macintosh）**
- **メディアドライブ e.Typist エントリー マニュアル（PDF 形式）**

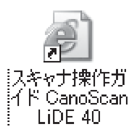
電子マニュアルは、コンピュータの画面に表示して読むマニュアルで、HTML 形式と PDF 形式の２種類があります。HTML形式の電子マニュアルを読むときはインターネットでホームページなどを見るブラウザソフトを使います。PDF形式の電子マニュアルを読むときは、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」でインストールした「Adobe Acrobat Reader」というソフトウェアを使います。

HTML形式の電子マニュアル

電子マニュアル「スキャナ操作ガイド」は、ソフトウェアのインストール時にコンピュータのハードディスクへインストールされています。

スキャナ操作ガイドの起動方法

1 デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



Windows



Macintosh

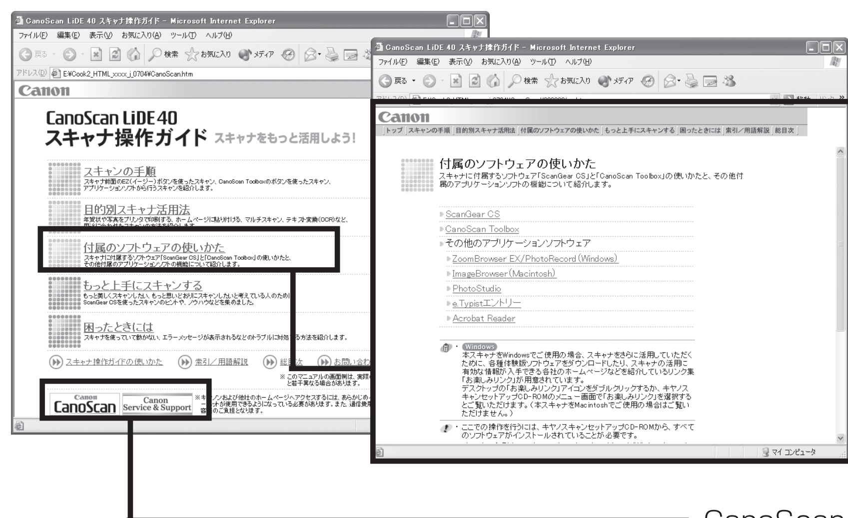
▼ 自動的にブラウザソフトが起動し、「スキャナ操作ガイド」のトップページが表示されます。

- Windowsの場合、スタートメニューの［（すべての）プログラム］で［Canon］→［CanoScan LiDE 40］→［スキャナ操作ガイド CanoScan LiDE 40］を選択しても起動します。



「スキャナ操作ガイド」は、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」から表示することもできます。これらのマニュアルをハードディスクにインストールしなかった場合は、CD-ROMの［電子マニュアルを読む］のメニューから選択してお読みください。

「スキャナ操作ガイド」の基本操作

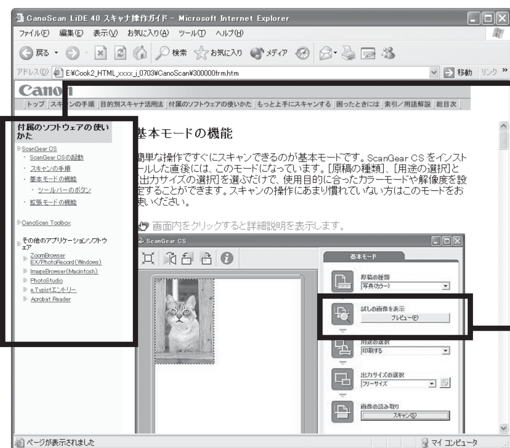


最初に表示されるのが「トップページ」です。このページには5つのメニューがあり、必要な項目を選ぶと、詳細な目次ページが表示されます。目次ページの項目を選ぶと、本文が表示されます。

画面内のボタンやリンク箇所をクリックしたり、ブラウザソフトの［戻る］ボタンなどをクリックして、読みたい項目を表示します。

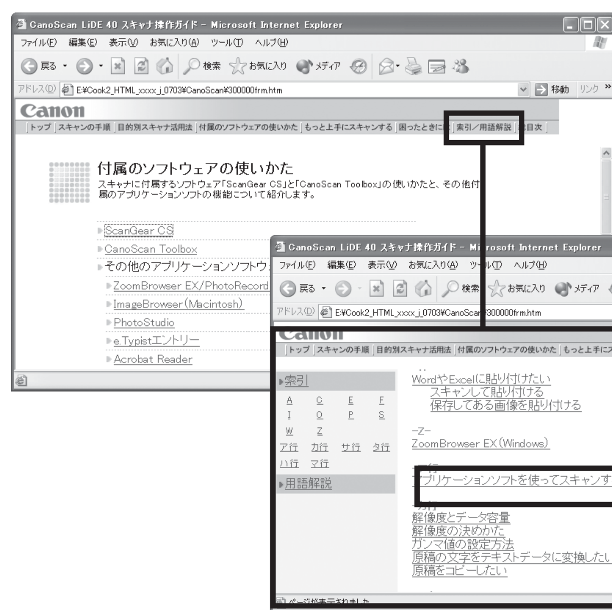
CanoScanボタンやService&Supportボタンをクリックするとキヤノンのホームページが表示され、最新の製品情報やQ&Aを見ることができます。

＊ ホームページをご覧になるには、インターネットに接続していることが必要です。

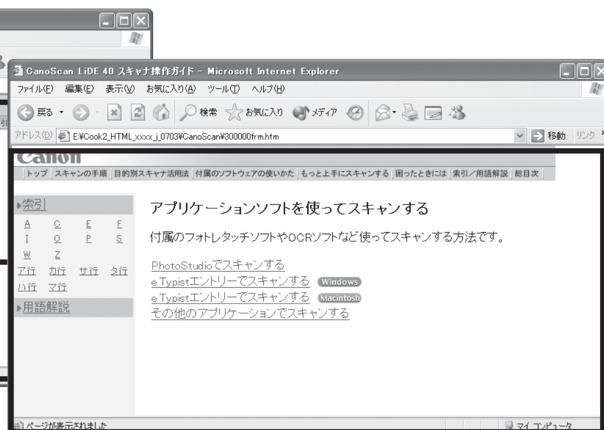


解説ページが表示されると、画面左側には現在選ばれているメニューがわかるように「ナビゲーション」が表示されます。同じメニューの中ならば、ナビゲーションの別の項目をクリックすることで、その内容をすばやく表示することができます。

ソフトウェアの画面表示の知りたい部分をクリックすると、その解説が表示されます。



トップページや各ページのヘッダーメニューで［索引/用語解説］をクリックすると、索引が表示されます。知りたい項目をクリックすると、その内容が説明されているページにジャンプします。



＊ 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「スキャナ操作ガイドの使いかた」をご覧ください。

「スキャナ操作ガイド」の項目

＊ 詳しくは、「スキャナ操作ガイド」の「総目次」をご覧ください。

PDF形式の電子マニュアル

「ArcSoft PhotoStudio」、「ZoomBrowser EX / PhotoRecord」、「ImageBrowser」、「メディアドライブ e.Typist エントリー」のマニュアルは、PDF形式で「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」に収録されています。

PDF形式電子マニュアルの起動方法

1 「キヤノスキャンセットアップ CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、メニュー画面の［電子マニュアルを読む］をクリックします。

▼「Adobe Acrobat Readerのインストール確認」のメッセージが表示されたら［はい］ボタンをクリックします。インストールしていない場合は［いいえ］ボタンをクリックし、Adobe Acrobat Readerをインストールします。



2 読みたいマニュアルをクリックします。

▼「Adobe Acrobat Reader」が自動的に起動し、選択したアプリケーションソフトの電子マニュアルが画面上に表示されます。
Adobe Acrobat Readerをはじめて使うときは、表示された［ソフトウェア使用許諾書］の［同意する］ボタンをクリックしてください。



3 マニュアルを読み終わったら、Adobe Acrobat Reader を終了します。

▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の「電子マニュアルを読む」の画面に戻ります。
▼「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」を終了し、CD-ROMを取り出します。

Adobe Acrobat Readerの基本操作

前の画面に戻ります
他のページからジャンプし、また戻るときに便利です

次のページに進みます

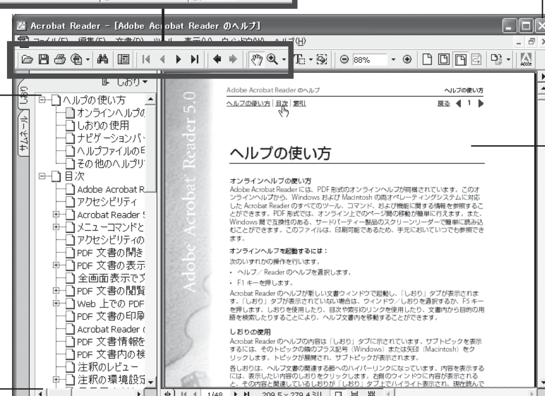
前ページに戻ります

表示を拡大するときは、このボタンをクリックした後、ページ内をクリックします
［Ctrl］キー（Windows）または［Option］キー（Macintosh）を押しながらページ内をクリックすると、表示を縮小します



Adobe Acrobat Reader を終了します（Macintoshは左上の⊗）

電子マニュアルを印刷します



本文

見たい項目をクリックすると、その項目のページにジャンプします
（この項目が表示されないマニュアルもあります）

システムインフォメーション

本欄は、お客様のスキャナの使用環境を記入していただく欄です。スキャナの故障で「修理サービス窓口」に修理を依頼される場合や、トラブルで「お客様相談センター」に連絡をされる場合に必要になります。かならずご記入のうえ大切に保管してください。

- 修理などの保守作業の際には、保証書が必要になります。保証書は必要事項をご記入のうえ、保管いただきますようお願いいたします。
- 本製品の保守サービス期間は、製品の製造打ち切り後、5年間です。

ご購入日：　　年　月　日　ご購入店名：　　電話番号：　(　　)

ご購入店住所：

スキャナモデル名：CanoScan LiDE 40　本体機種番号（本体背面に表記されています）：

■ご使用のパソコンについて

メーカ名：　　機種名：

CPU名：　　クロック周波数：　　MHz

搭載メモリ容量：　　MB　ハードディスク容量：　　MB　空き容量：　　MB

OS名：　Windows　□XP　□Me　□98　□2000

　Mac OS　□9.1　□9.2　□X v10.1　□X v10.2

OSのバージョン：

モニタメーカ名：　　モニタ型名：　　モニタサイズ：　　インチ

プリンタメーカ名：　　プリンタ型名：　　プリンタ解像度：　　dpi

常駐ウイルスチェックプログラム：　　常駐ファイル圧縮プログラム：

装備している拡張カード：

接続周辺機器：　　接続ネットワーク名：

仕様

		CanoScan LiDE 40
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
読み取り素子		CIS（コンタクトイメージセンサー）
光源		3色（RGB）LED
光学解像度		1200×2400 dpi
読み取り密度		25～9600 dpi（ScanGear CS）
読み取り階調	**カラー**	RGB各色16ビット入力／16または8ビット出力
	グレースケール	16ビット入力／8ビット出力
読み取り時間*1 **（写真、文書）**	**カラー**	6.4msec/line (600dpi)、12.7msec/line (1200dpi)
	グレースケール、白黒	3.1msec/line (600dpi)、4.2msec/line (1200dpi)
プレビュー速度*2		約9 秒
インターフェース		USB 2.0 Hi-Speed、USB（USB 1.1相当）
最大原稿サイズ		A4／レター、216×297 mm
EZボタン		COPY、SCAN、FILE、E-MAIL
使用環境	**温度範囲**	5～35℃
	湿度範囲	10～90% RH（ただし結露のないこと）
電源供給		USBポートより供給
消費電力		最大2.5 W、スタンバイ時1.5 W
最大外形寸法		258（幅）×374（奥行）×38（高さ）mm
質量		約1.8 kg

*1 USB 2.0 Hi-Speedモード。コンピュータへの転送時間は含みません。
*2 キャリブレーション時間は含みません。
製品の仕様は予告なく変更することがあります。

動作環境について

	USB2.0 Hi-Speedで接続する場合	
	Windows環境のみ	
PC	DOS/V互換機、NEC PC98-NXシリーズ（USB2.0 Hi-Speedインタフェースを装備している） *1 *2	DOS/V互換機、NEC PC98-NXシリーズ（USB2.0 Hi-Speedインタフェースを装備していない） *1
CPU	Intel: Pentium III, Pentium4 Celeron（566MHz以上） AMD: Athlon, Athlon MP, Athlon XP, Duron	
インタフェース	USB2.0 Hi-Speedインタフェース（本体に標準装備されているもの）	USB2.0 Hi-Speedインタフェース（別途キヤノン推奨USB2.0 Hi-Speedインタフェース拡張カードが必要） *3
OS	Windows XP Professional（プレインストール） Windows XP Home Edition（プレインストール）	Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows 2000 Professional Windows Millennium Edition *5 *6
メモリ	128MB以上（256MB以上推奨）	
表示環境	High color（16bit）以上、800x600ドット以上 *8	
CD-ROMドライブ	必要	

	USB（USB1.1相当）で接続する場合	
	Windows環境	Macintosh環境
PC	DOS/V互換機、NEC PC98-NXシリーズ *1	iMac, iBook, eMac, New Power Macintosh G3, G4
CPU	Pentium 233MHz以上 （300MHz以上を推奨）	Power PC G3 以上
インタフェース	USB（USB1.1相当）（本体に標準装備されているもの） *4	
OS	Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows 2000 Professional Windows Millennium Edition, Windows 98 *5	Mac OS9.1, 9.2 Mac OS X バージョン10.1.3以降 (ネイティブモード) *7
メモリ	128MB以上（256MB以上推奨）	
表示環境	High color(16bit)以上、800x600ドット以上 *8	カラー32,000色以上
CD-ROMドライブ	必要	

* USB2.0 Hi-Speed インタフェースは USB（USB1.1 相当） 完全上位互換ですので、USB（USB1.1 相当）としてもご使用いただけます。
* OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。
* USB2.0 Hi-Speed ドライバのダウンロードにあたり、ネットワーク環境が必要になる場合があります。
* PowerMac G5との接続に関する最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。

*1 NEC PC-9800/9821 シリーズには対応していません。自作 PC、ショップブランド PC では動作しない場合があります。
*2 USB2.0 Hi-Speed インタフェースを標準装備した PC すべての動作を保証するものではありません。最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。
*3 キヤノン推奨 USB2.0 Hi-Speedインタフェース拡張カードの最新情報については、キヤノスキャンのホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご参照ください。
*4 拡張 USB（USB1.1 相当）カードには対応していません。
*5 Windows 95/98 からのアップグレードを含みます。
*6 本スキャナは、Windows 98SE および Windows 98 における USB2.0 Hi-Speed 接続には対応しておりません。
*7 本スキャナは、Mac OS X におけるクラシックモードには対応しておりません。
*8 本製品に同梱している ZoomBrowser EX をプレビューモードでお使いになる場合、 1,024 × 768 ドット以上が必要になります。

記載内容は予告無しに変更する場合があります。
仕様、動作環境についてはかならずカタログ、またはホームページ(http://canon.jp/canoscan)をご確認ください。

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- CD-ROM や CD-ROM ドライブにごみやほこりがついていませんか？ (→ P.26)
- すべてのソフトウェアをインストールしましたか？ (→ Windows P.4、→ Macintosh P.6)
- スキャナのロックを解除しましたか？ (→ P.8)
- スキャナとコンピュータが正しく接続されていますか？ (→ P.9)
- アプリケーションソフトの［ソースの選択］で、お使いのスキャナを選択しましたか？ (→ Windows P.11、→ Macintosh P.11)

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。
●キヤノンホームページ　　http://canon.jp/canoscan

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「キヤノスキャンセットアップCD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアのREAD MEファイル、HELPなどを合わせてご覧ください。

● Adobe Acrobat Reader（アドビ・アクロバット・リーダー）
　アドビシステムズ（株）　　**http://www.adobe.co.jp/**「サポートデータベース」

● ArcSoft PhotoStudio（アークソフト・フォトスタジオ）
　アークソフトジャパン　**03-5795-1392**　**http://www.arcsoft.jp/**「サポート」

● e.Typist エントリー（イー・タイピスト・エントリー）
　メディアドライブ（株）　**03-5724-5381**　**http://www.mediadrive.co.jp/**「よくある質問（FAQ)」

● ScanGear CS（スキャンギア CS）
● CanoScan Toolbox（キヤノスキャン・ツールボックス）
● Canon ZoomBrowser EX/PhotoRecord（ズームブラウザ EX/ フォトレコード）(Windows)
● Canon ImageBrowser（イメージブラウザ）(Macintosh)
　キヤノン販売（株）お客様相談センター　**0570-01-9000**　**http://canon.jp/canoscan**

■スキャナの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）　ナビダイヤル **0570-01-9000（商品該当番号：79）**

※全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
　お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従って、商品該当番号「79」または「キヤノスキャン」とお話ください。

【受付時間】　<平日> 9:00～20:00
**　　　　　　<土日祝日> 10:00～17:00（1/1～1/3を除く）**

※　自動車電話・PHSをご使用の方、海外からご使用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は、043-211-9555をご利用ください。
※　音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ お問い合わせされた場合、スキャナを接続しているコンピュータの状況などをお尋ねすることがあります。あらかじめ、P.36の「システムインフォメーション」のページに必要事項をご記入の上、大切に保管しておいてください。

※ お問い合わせ窓口は、変更されていることがありますのでご注意ください。

キヤノン販売株式会社　〒108-8011　東京都港区港南 2-16-6
I-IJ-232A

PRINTED IN CHINA